

大 垣 市 立 図 書 館

郷 土 資 料 目 録

第 44 集

家 分 文 書

(早野家文書2)

令和 7 年 3 月

序

大垣は、古くから「水の都」と呼ばれてきました。その由来は、良質で豊富な地下水が絶えることなく湧き出ることにあります。この貴重な水資源の魅力を高め、次世代へ確実に継承するため、市では令和5年度から『水都大垣再生プロジェクト』を推進しています。現在、市内各所では「水都大垣」を体感できる様々な事業やイベントが展開されています。

当図書館でも、今年度「水の都大垣学習コーナー」を新設し、郷土資料を活用した写真パネルや関連図書の展示を通じて、「水都大垣」について学ぶ機会を提供しています。

大垣は、全国でも有数の自噴帯に位置し、川に囲まれた独特の地形を有しています。この地理的特徴は、様々な歴史や文化を育んできました。先人たちが残した貴重な資料からは、その足跡を詳しく知ることができます。例えば、元禄時代の「大垣城郭図」には三清水と呼ばれた井戸の位置が記されており、大垣藩医・江馬活堂著『とうきよまんびつ藤渠漫筆』には「堀り抜き井戸」の発祥について記録が残されています。また、戦前の古写真からは、豊かな「自噴水」の様子や、生活用水として使用されていた「井戸舟」、舟運で栄えた「川湊」の風景など、当時の水都としての姿を垣間見ることができます。

これらの資料を通じて、改めて郷土の歴史資料が持つ重要性を認識いたしました。本目録に収められた資料が、地域の歴史を学び、後世に伝えていく上で広くご活用いただければ幸いです。

末筆ながら、貴重な資料をご提供いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

令和7年3月

大垣市立図書館

凡 例

1. 本目録は、当館に所蔵する近世・近代文書ならびに筆写資料のうち、早野家文書の一部（当館分類 40 博物から 90 文学まで）を収めた、第二集とした。併せて、追加整理をした襖の下張り文書を補遺として追録した。
2. 記載は、記号、分類、資料番号・標題・年次等の順に記した。
3. 分類は、巻末に記載の表を基準に、標題・年次は、原資料に従ったが、仮の標題や推定年代を附記したものもある。
4. 記載中、（ ）等は当館で附した。
5. 形態は一紙文書を「竪紙」、「切紙」、「半切紙」、「折紙」、冊子文書を「縦帳」、「長帳」、「横半帳」と区分した。なお、継紙の場合は、竪紙（継紙）等と表記した。
6. 目録中、公開しない文書もある。

目 次

HY 早野家文書(美濃国不破郡桧村文書)

HY-40	博 物		
1	動 植 物		2
2	災 害 救 済		2
HY-41	数 学		
1	和 算		2
HY-45	地 誌		
0	一 般		2
1	地 誌		2
2	旧 蹟 誌		2
3	絵 地 図		4
HY-49	医 学		
0	一 般		6
1	漢 方 医 学		6
2	洋 学		6
HY-51	建 築		
0	一 般		6
2	邸 宅		8
HY-52	治水土木		
1	川 普 請		8
2	治 水 一 般		10
5	願 書		10
HY-60	産 業		
1	農業、漁業		12
2	林 業		12
3	商 業		12

HY-68	交 通				
	0	一	般		16
	1	規	約		16
	3	助	郷		18
HY-70	美 術				
	0	一	般		18
	1	絵	画		18
	2	書	道		22
	3	茶道、華道、香道			22
	4	音	曲		24
	5	碁、将棋			24
	6	謡	曲		24
HY-90	文 学				
	0	一	般		26
	1	国	文		32
	2	和	歌		32
	3	俳	句		32
	4	中国文学			38

計 553 点

補遺 襖の下張り文書

HY-16	宗 教			
	(神道)			
0	一 般			38
	(仏教)			
12	寺 院 造 営			38
HY-31	戸口身分			
01	宗門人別帳			40
02	宗門人別送り			40

	03	階級、格式		40
		(村政)		
	23	村入用		40
	24	村方帳簿		40
HY-33		金融		
	3	貸借、売買		40
HY-38		祭礼習俗		
	2	風俗習慣		40
HY-60		産業		
	1	農業、漁業		42
	3	商業		42
HY-70		美術		
	2	書道		42
HY-90		文学		
	0	一般		42
	3	俳句		42
	4	中国文学		42

計 45 点

第44集について

早野家文書 第2編(美濃国不破郡桧村文書)

令和5年度(2023)に刊行した郷土資料目録第43集(早野家文書)に続く、早野家文書の2編である。郷土資料目録の分類40 博物から90 文学までの資料553点と、併せて、追加整理をした襖の下張り文書を補遺として45点を採録し第二分冊として収めた。(第1編1,028点と合計すると1,626点となる。)

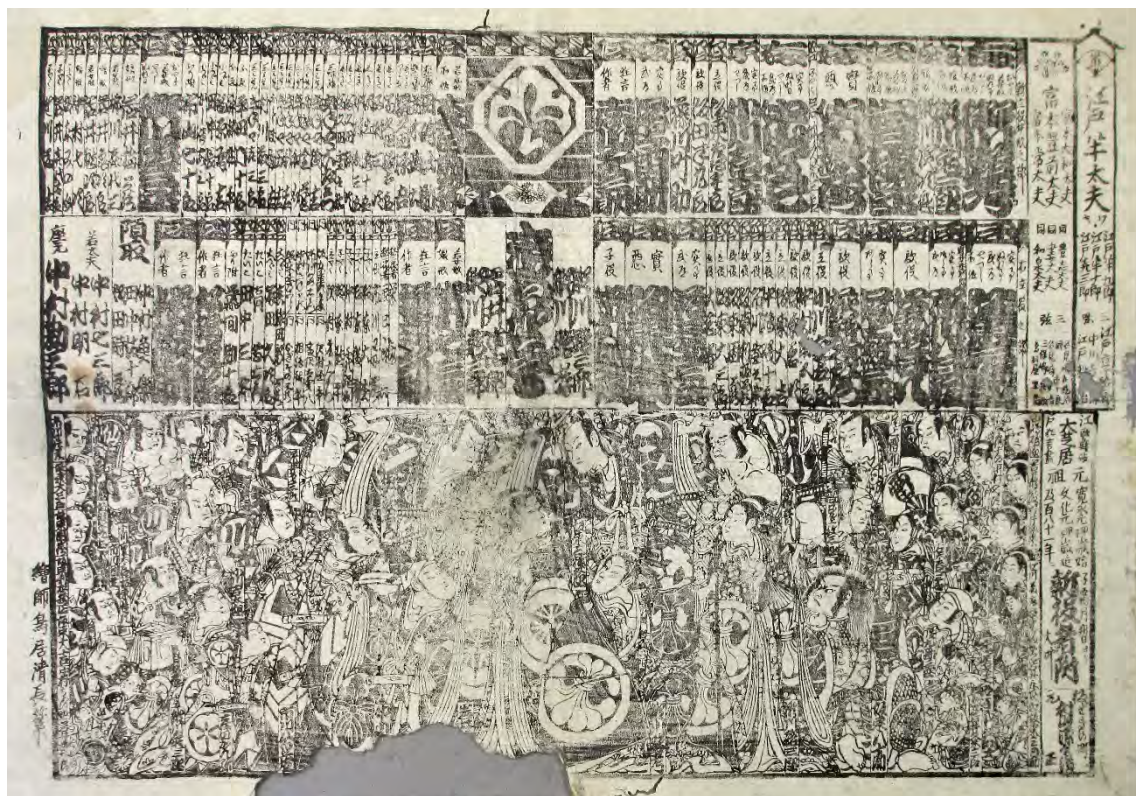
早野家は不破郡桧村(大垣市桧町)に所在し、桧村は江戸時代初期、笠毛村の内に属し、寛文12年(1672)に分村独立したと伝わる。寛延3年(1750)大垣藩預所、明和7年(1770)6月再び幕府領、翌閏6月より大垣藩預所となり幕末に至る。

早野家は桧村の村役人を務めた家柄で、文政3年(1820)から天保年間にかけては和作郎が百姓代及び庄屋を、万延元年(1860)から明治初期にかけては堅蔵が庄屋を務めた。

『大垣市史 資料編 近世 3』に採録された資料(以下「市史〇〇号文書」と表記)もあり、年月未詳「(桧村と近隣村々との争論済証文留)」(【HY52-5-1】市史8号文書)は、美濃路をはさんで桧・荒川など高地の村々と、中曽根・徳光など低地の村々との水論の証文等を書き写したものである。悪水を早く排水するため美濃路を低くしようとする高地の村々に対し、出水時の冠水を防ぐため美濃路に置土をしようとする低地の村々との間に争いが生じ、幕府による裁決を受けるまでに発展していた。延宝5年(1677)と元禄16年(1703)の幕府による裁決や、明和元年(1764)に桧村と中曽根村との間でおきた争論の経過等が留書されている。

年月未詳「(災害等記録)」(【HY40-2-2】)には、「明和七年七月廿八日夜北方**赤気**」と記されており、この「赤気^な」の「赤気」は「オーロラ」をさす言葉である。明和7年(1770)7月28日に、美濃の地から北の空にオーロラが見えたことになる。京都市伏見区の東丸神社に残る「東羽倉家日記」の7月28日の条に「夕酉刻より北方之空中**赤気**有之」と記されていることから、28日、京都でもオーロラが目撃されていた。低緯度でもオーロラが目撃されていること

から、明和 7 年にこのオーロラを発生させた磁気嵐は、これまで観測史上最大と言われていた安政 6 年(1859)の巨大磁気嵐と同等か、それ以上の規模であったと推定されている。



「(興業刷物 顔見世番付)」【HY70-1-1】

美術—絵画【HY70-1】の「(興行刷物 顔見世番付)」は、歌舞伎の重要な年中行事で、毎年 11 月に行われた。江戸時代、江戸町奉行所によって歌舞伎興行が許された芝居小屋は、毎年 11 月から翌年の 10 月まで 1 年契約で俳優を抱えており、11 月の新規契約後、新しい顔ぶれの第 1 回目の興行が、はじめて顔を揃えて見せる芝居なので、これを顔見世興行と呼んだ。この時に演じられる新作狂言名や太夫元・出演者すべての名や場面の絵を印刷したのが「顔見世番付」であり、芝居茶屋から客筋へ配布し、辻々にはり出して初日を迎えた。早野家文書中の「顔見世番付」等には、江戸三座と呼ばれた中村座(座元中村勘三郎)【HY70-1-1 ほか】・市村座(座元市村羽左衛門)【HY70-1-2 ほか】・森田座【HY70-1-22】の名が確認できる。さらに、市村座の控櫓(市村座が休座した場合、代わりに興行を行った座)であった都座【HY70-1-36】や玉川座(座元玉川彦十郎)

【HY70-1-15・37】の名も認められる。

また、早野家は桧村の村役人を務めた家柄のため、数多くの書籍が残されていた。江戸時代は、商品経済が農村に浸透したことで、よみ・かき・そろばんを身に付けることが不可欠となり、こうした教養を身に付けることは、自身が生きていくための必要条件となっていた。早野家の書籍類には、茶道・華道・囲碁・能・俳句など幅広い関係書籍が残されている。

茶道関係では、「當流茶之湯流傳集 一～六」【HY70-3-1～6】(元禄7年(1694))、華道関係では「立花訓蒙圖彙」【HY70-3-11】(元禄8年(1695))など、江戸時代前期の書籍が確認できる。

江戸時代後期の文政13年(1830)正月、早野菊右衛門は池坊専明(第四十一世家元)から「其元依年功今般国会預職」の免状を与えられている【HY70-3-36】。

また、早野家の人々は、俳句も嗜んでおり、「續五論」(【HY90-3-1】)(元禄11年(1698)、各務支考著)等の書籍が数多く残されている。また、句会等にも参加していたようで、「西濃塩田連」(【HY90-3-58】)、「美濃垂井駅」(【HY90-3-60】)、「西濃矢道連」(【HY90-3-62】)、「神戸連」(【HY90-3-66】)、「不破路」(【HY90-3-67】)等、各地で催された句会の懐紙が確認できる。

早野家文書目録 2

(美濃国不破郡桧村文書)

早野家文書目録 2

(美濃国不破郡桧村文書)

HY-40 博物

1-動植物

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	40	1	1		竹習の事	文政2年5月	1819	高田楼亭一々渋谷與八 (花押)	桧木村早野氏
HY	40	1	2		(魚類外料理方等覚)				

2-災害救済

HY	40	2	1		覚(水損二付救済金拝借)	明和6年3月29日	1769	庄屋・年寄・百姓	大垣御預御役所
HY	40	2	2		(災害等記録)	明和7年	1770		
HY	40	2	3		美濃國不破郡檜村百姓飢 扶持御願小前帳	安永2年10月	1773	濃州不破郡桧村庄屋丈右 衛門、外4名	大垣御預御役所
HY	40	2	4		(夫食拝借金村方割賦返 納内訳帳)	安永8年	1779		
HY	40	2	5		(夫食拝借金村方割賦返 納内訳帳)	天明7年4月	1787		
HY	40	2	6		天明九年酉八月夫食拝借 小前貸附覚	天明9年8月	1789		
HY	40	2	7		貯夫食年々仕訳帳	寛政2年	1790	谷右衛門扣	
HY	40	2	8		夫食拝借小前貸附年々寄 三拾ヶ年賦帳	寛政2年12月	1790	桧村	
HY	40	2	9		(天保七申年夫食代割渡 覚)	天保7年	1836		
HY	40	2	10		御膳米拝借小作方え割渡 之覚				
HY	40	2	11		(拝借種籾割賦覚)	慶応3年5月	1867		
HY	40	2	12	1	乍恐以書付奉申上候	(年未詳)酉3月		桧村庄屋為右衛門、外1 名	大垣御預御役所
HY	40	2	12	2	(内訳書)				
HY	40	2	13		(褒状)	明治27年8月15日	1894	岐阜県知事正五位曾我部 道夫(印)	岐阜県不破郡桧村早野 幾太郎

HY-41 数 学

1-和 算

HY	41	1	1		(新編塵劫記 巻第中)				
----	----	---	---	--	-------------	--	--	--	--

HY-45 地 誌

0-一 般

HY	45	0	1		(名所方角鈔(部分)写)				
HY	45	0	2		(東海道名所図会「蒲原」 写)				

1-地 誌

HY	45	1	1		(美濃明細記抄写)				
----	----	---	---	--	-----------	--	--	--	--

2-旧蹟誌

HY	45	2	1		道中獨案内圖	文政11年5月	1828		
----	----	---	---	--	--------	---------	------	--	--

内 容	形態	点数	備 考
如此上ノ竹二笹二ふさなれば壺本にて真也(中略)、右は任御執心竹之習ひ大略書印御掟いたすもの也云々	半切紙(継紙)	1通	
魚類(春・夏・秋・冬、指身・猪口・焼物等)	切紙	1式	木版刷、3枚あり

私共村方之儀、去子五畑水損仕、其上畑方夏作より秋作迄不作にて、夫食無御座及飢候二付云々	長帳	1冊	
明和七年七月廿七日八呎夜北方赤気驪〜文化元子九月六日樂(サ、)宮様御通行公方様え御入	折紙	1枚	虫損、破れあり
寛(高三斗五升 一 家内七人 丈助(中略) 惣人数四百貳人) 右は当夏秋両度之洪水にて御堤切入田畑は勿論家居迄数日水付二相成、夫食無御座及飢候二付云々	長帳	1冊	虫損
安永八亥年夫食拝借村方え渡候訳左ニ委細書付有之候、錢三百文ツ、相渡シ五ケ年二取立可申事云々	長帳	1綴	破れあり
天明七未四月夫食拝借村方え渡候訳左ニ委細書付有之候、来申年より子年迄五ケ年取立返納云々	長帳	1綴	破れあり
一 錢貳百文 松兵衛(中略) 〆貳拾八人 〆七百文	長帳	1綴	破れあり
種籾預り主覚(〆九十貳俵)(中略)寛政二戌年より寛政九巳年迄(中略)文化子年(元年)より文政二卯年迄	長帳	1冊	虫損
一 貳貫四百三拾六文 久八分円助 内七拾八文 戌一ヶ年分返納等	長帳	1冊	
天保七申年度々出水ニテ極難渋二付、熱田・笠松御膳籾金夫食代り御貸渡二相成、七分□高割二割渡候分高壺石ニ付籾三升ツ、	長帳	1綴	虫損
種籾代拝借小作え割渡之覚、再夫食拝借耕作手当として小作え割渡之覚あり	長帳	1綴	
慶応三辰五月五日より出水ニテ八日大水廿八日引落、再蒔附種籾六俵拝借、高壺石二付三合ツ、	折紙	1枚	
惣郡え金貳百五拾兩御下ケ金之割賦、一 金三兩貳朱ト錢百六文 当村当り、右從殿様御救金頂戴仕候(中略)右之通割賦仕候処云々	折紙	1通	
一 金拾七兩貳朱ト銀貳匁四分五厘 夫食代等	半切紙	1枚	
一 金五拾錢 明治廿六年八月県下水災被害者救恤トシテ云々	切紙	1枚	

商実法、開立定積之法等、*『塵劫記』は江戸時代の算術書で、寛永4年(1627)吉田光由が執筆した。寛永18年(1641)には『新編塵劫記』という小型本が刊行された。	縦帳	1冊	木版刷、小冊子、虫損・圧着、後半部破損あり
--	----	----	-----------------------

関の藤川、長橋、稲葉山等、*「名所方角鈔」は名所歌枕等を国別に配列し、方角・距離等を簡単に解説したもの。	折紙	1枚	虫損、破れあり
□(駿)河国蒲原の右の方に吹上ケの浜といふ□(あ)り、ここに六本松とて浄瑠璃姫の塚あり云々	半切紙	1枚	虫損、破れあり

神社(南宮図あり)、濃州不破多芸石津本巢御神領寺院領、古城跡之事等	縦帳	1冊	前半欠損
-----------------------------------	----	----	------

諸国案見、改正道法・駄賃附、京六角通柳馬場東へ入竹原好兵衛版元、*道中絵図、東海道等を描いた一枚刷りの絵図、裏面には各道中の利程と人馬賃銭がまとめられている	折本	1冊	木版刷、包紙あり
--	----	----	----------

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	45	2	2		東海道名所圖繪写				
HY	45	2	3		新改道中記				
HY	45	2	4		播磨石寶殿圖				
HY	45	2	5		(上野山福祥寺案内)				

3 一 絵地図

HY	45	3	1		銅鑄 大日本國細圖 東国 之部 上	(元治2年2月)	(1865)	玄々堂緑山	
HY	45	3	2		銅鑄 大日本國細圖 西国 之部 下	元治2年2月	1865	(玄々堂緑山)	
HY	45	3	3		大日本交通全圖	大正11年3月1日	1922	大阪毎日新聞	
HY	45	3	4		日本交通分縣地圖「其十 六」奈良縣	大正14年2月15日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	5		日本交通分縣地圖「其十 七」兵庫縣	大正14年4月15日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	6		日本交通分縣地圖「其十 八」兵庫縣ノ二	大正14年5月15日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	7		日本交通分縣地圖「其十 九」福島縣	大正14年6月10日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	8		日本交通分縣地圖「其二 十」大分縣	大正14年7月10日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	9		日本交通分縣地圖「其二 十一」茨城縣	大正14年8月10日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	10		日本交通分縣地圖「其二 十二」愛媛縣	大正14年9月15日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	11		日本交通分縣地圖「其二 十三」島根縣	大正14年10月10日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	12		日本交通分縣地圖「其二 十四」宮城縣・山形縣	大正14年12月5日	1925	大阪毎日新聞	
HY	45	3	13		日本交通分縣地圖「其二 十六」山口縣	大正15年5月10日	1926	大阪毎日新聞	
HY	45	3	14		日本交通分縣地圖「其二 十七」長野縣	大正15年7月10日	1926	大阪毎日新聞	
HY	45	3	15		日本交通分縣地圖「其二 十九」佐賀縣	大正15年10月5日	1926	大阪毎日新聞	
HY	45	3	16		日本交通分縣地圖「其三 十一」岡山縣	昭和2年7月5日	1927	大阪毎日新聞	
HY	45	3	17		日本交通分縣地圖「其三 十二」岩手縣・青森縣・ 秋田縣	昭和2年11月5日	1927	大阪毎日新聞	
HY	45	3	18		日本交通分縣地圖「其三 十三」熊本縣	昭和3年3月10日	1928	大阪毎日新聞	
HY	45	3	19		日本交通分縣地圖「其三 十四」高知縣	昭和4年2月5日	1929	大阪毎日新聞	
HY	45	3	20		日本交通分縣地圖「其三 十五」香川縣	昭和4年4月5日	1929	大阪毎日新聞	
HY	45	3	21		日本交通分縣地圖「其三 十六」東京府及山梨縣	昭和4年7月5日	1929	大阪毎日新聞	
HY	45	3	22		日本交通分縣地圖「其三 十七」福井縣	昭和4年10月5日	1929	大阪毎日新聞	
HY	45	3	23		日本交通分縣地圖「其四 十一」新潟縣	昭和5年10月5日	1930	大阪毎日新聞	

内 容	形態	点数	備 考
石山蛭、幻住菴古蹟、勢田橋、秀郷祠等	縦帳	1綴	虫損、破れあり
いせ参宮道、東海道道のり・たちん付等	長帳	1冊	小冊子、木版刷、虫損、破れあり
24.9×34.6cm、万葉第三歌(大汝小彦名乃将坐志都乃石室者幾代将経)	豎紙	1枚	木版刷
15.8×48.8cm、摂州須磨寺霊宝付	半切紙	1枚	木版刷、虫損

畿内五箇国、東海道十五箇国、東山道八箇国、北陸道七箇国、菊亭実順蔵版	折本	1冊	木版刷
山陰道八箇国、山陽道八箇国、南海道六箇国、西海道九箇国、二国六十六州之外、菊亭実順蔵版	折本	1冊	木版刷
78×107.8cm、縮尺120万分之1、第13905号附録、新築記念		1枚	活版刷
78×53.8cm、縮尺150000/1、東宮御成婚記念、第14988号附録		1枚	活版刷
79×54.2cm、縮尺170000/1、東宮御成婚記念、第15046号附録		1枚	活版刷
79×54.2cm、縮尺170000/1、東宮御成婚記念、第15076附録		1枚	活版刷
53.8×78.5cm、縮尺250000/1、東宮御成婚記念、第15102号附録		1枚	活版刷
54.5×76cm、縮尺220000/1、東宮御成婚記念、第15132号附録		1枚	活版刷
78×53.6cm、縮尺250000/1、東宮御成婚記念、第15163号附録		1枚	活版刷
54.4×77.8cm、縮尺250000/1、東宮御成婚記念、第15199号附録		1枚	活版刷
53.7×78.4cm、縮尺250000/1、東宮御成婚記念、第15223号附録		1枚	活版刷
54×77cm、縮尺320000/1、東宮御成婚記念、第15279号附録		1枚	活版刷
53.8×78.8cm、縮尺220000/1、東宮御成婚記念、第15433号附録		1枚	活版刷
78.5×53.8cm、縮尺300000/1、東宮御成婚記念、第15494号附録		1枚	活版刷
53.6×78.4cm、縮尺150000/1、東宮御成婚記念、第15580号附録		1枚	活版刷
78.4×54cm、縮尺200000/1、東宮御成婚記念、第15851号附録		1枚	活版刷
78.4×54cm、縮尺400000/1、東宮御成婚記念、第15973号附録		1枚	活版刷
54.4×79cm、縮尺245000/1、東宮御成婚記念、第16098号附録		1枚	活版刷
53.4×77.8cm、縮尺271000/1、第16427号附録		1枚	活版刷
53.6×79cm、縮尺136000/1、第16485号附録		1枚	活版刷
53.6×78.6cm、縮尺200000/1、第16576号附録		1枚	活版刷
53.8×78.2cm、縮尺200000/1、第16667号附録		1枚	活版刷
78×53.6cm、縮尺323000/1、第17029号附録		1枚	活版刷

HY-49 医学

0-一般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	49	0	1		(白牛酪公義製法等)				

1-漢方医学

HY	49	1	1		(醫法小楷)	宝暦(12)壬午夏6月	1762	紅杏舎早野玄貞甫	
HY	49	1	2		(一本堂薬撰)				

2-洋 学

HY	49	2	1		證	明治30年2月5日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎長男早野松雄
HY	49	2	2		證	明治30年2月5日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎二男早野喜一
HY	49	2	3		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎妻さた
HY	49	2	4		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎
HY	49	2	5		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎長女ちよ
HY	49	2	6		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎三男堅作
HY	49	2	7		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎二女サイ
HY	49	2	8		證	明治30年2月8日	1897	(印)(岐阜県不破郡長松村外四ヶ村組合役場之印)	岐阜県不破郡松村早野幾太郎三女すゑ
HY	49	2	9		ウルユス効能之略				

HY-51 建築

0-一般

HY	51	0	1		築山庭造傳	享保20年初春日	1735	洛下北村援琴斎	
HY	51	0	2		(庭造図) 全				
HY	51	0	3	1	檜村御下用帳	明治4年7月	1871	大垣俵町墨俣屋作右衛門(印)	御役人衆中様
HY	51	0	3	2	覚	(明治4年)未7月	(1871)	墨俣屋作右衛門(印)	早野常右衛門様
HY	51	0	3	3	檜御村御入用	(明治4年)未7月	(1871)	京丸屋平吉	早野様
HY	51	0	4	1	覚	(明治4年)辛未7月14日	(1871)	松村早野堅藏	福田村金森栄松様
HY	51	0	4	2	覚	(年未詳)7月14日		久兵衛	ヒノキ早野堅藏様
HY	51	0	4	3	覺	(明治4年)辛未7月	(1871)	当番堅藏	常右衛門
HY	51	0	4	4	覺	(明治4年)未8月15日	(1871)	常右衛門(印)	堅藏様
HY	51	0	4	5	入覚				
HY	51	0	4	6	覚				
HY	51	0	4	7	檜村出分				

内 容	形態	点数	備 考
白牛酪公義の製法等	半切紙	1枚	

傷風寒・喝・中湿・痛風等(内科)、外科、婦人科、小児科の症例	縦帳	1冊	虫損、破れあり
容冥、希夷等、*一本堂薬撰は薬学書、江戸時代の医家香川修徳の著。145種類の薬物に関する説を収載。享保14～19年頃刊。	縦帳	1綴	部分的な写し、虫損、破れあり、圧着

臨時種痘済(印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、善感(朱印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、善感(朱印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、再 不善感(朱印)、中島春江(朱印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、再 善感(朱印)、中島春江(朱印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、再 善感(朱印)、中島春江(朱印)	切紙	1枚	
臨時種痘済(印)、初 善感(朱印)、中島春江(朱印)	切紙	1枚	
たん・りういん・しゃくきの薬、拾五粒入、根元 長崎 健寿堂鑑製等	縦紙	1枚	裏面に立花の図あり、虫損、破れあり

山乃作りやう法式等	縦帳	1冊	
茶室に伴う作庭図等	縦帳	1冊	虫損・破れ甚大、圧着あり
十二月廿六日 一 老 人 常右衛門様(中略) 〆四拾四人半 代式百式拾五五 銀八百廿四 匁九分五厘云々	長帳	1冊	HY51-0-3-1～3は綴紐で一括、「申ノ四月大普請書類」
十二月廿七日 一 式 人 常右衛門様(中略) 三拾五人半 代銀百七拾七匁五分云々	長帳	1綴	
正月晦日昼 一 拾六匁七分八厘 御酒肴色々 御割合(中略) 〆六拾九匁五分九厘 御下用共、代人金造、右之通槌二受取申候	長帳	1冊	
一 銀老貫四百三拾匁七分三厘 三ヶ村割云々	半切紙(継紙)	1通	HY51-0-4-1～9は綴紐で一括
一 老貫四百三拾匁七分八厘云々	半切紙(継紙)	1通	
一 金拾両老分銀拾貳匁三分九厘 午六月元金(中略) 右は八匁入用之内、御取替二相成居候金子差上申候、以上	半切紙	1通	
一 金拾貳両貳分三朱銀貳匁四分九厘(中略) 右八匁入用并諸色共御差引被成下云々	半切紙(継紙)	1通	
一 銀六拾九匁六分 村取替 橋懸入用 久徳村へ遣ス云々	半切紙	1枚	
一 金拾六両老分銀百五拾八匁七分八厘 八匁弁銀云々	半切紙	1枚	
一 銀百九拾四匁五分四厘 御役人雑用 福田村へ遣ス云々	半切紙(継紙)	1枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	51	0	4	8	覚				
HY	51	0	4	9	(覚)				
HY	51	0	5	1	覚	(明治4年)未7月14日	(1871)	堅藏	常右衛門様
HY	51	0	5	2	新築諸拂之覚	(明治4年)未3月～未12月	(1871)		
HY	51	0	5	3	覚	(明治4年正月～26日)			
HY	51	0	5	4	土普請村方取替之覚	(明治4年)未正月～2月26日	(1871)		
HY	51	0	5	5-1	覚	(明治4年)未	(1871)		
HY	51	0	5	5-2	覚	(明治4年)未2月23日	(1871)		
HY	51	0	5	5-3	(覚)				
HY	51	0	6		覚	(明治4年)未2月24日	(1871)	当番堅藏	常右衛門様

2 一 邸 宅

HY	51	2	1		和作郎普請諸入用覚帳	享和3年9月吉辰	1803		
HY	51	2	2		文政十三寅年正月吉日外座鋪普請入用覚帳	文政13年正月吉日	1830		
HY	51	2	3		弘化三丙午年長屋普請諸入用帳	弘化3年	1846		
HY	51	2	4		土蔵普請諸入用覚帳	安政2年8月吉日	1855	早野堅藏	
HY	51	2	5		(普請部材等覚)				

HY - 5 2 治水土木

1 一 川普請

HY	52	1	1		不破郡桧村塚樋書上帳	寛政元年8月	1789	不破郡桧村庄屋丈右衛門、外4名	大垣御預御役所
HY	52	1	2		去巳春役御普請配賦	寛政9年4月	1797	堤方役田中周助(印)、外1名	右村庄屋・年寄・百姓代中
HY	52	1	3		用悪水塚樋書上帳	文政11年3月	1828	不破郡桧村庄屋和作郎、外2名	大垣御預御役所
HY	52	1	4		戸田采女正御預所同人領分 美濃路村々往還洗所道造御普請出来形仕上帳	文政12年4月	1829	戸田采女正御預所濃州不破郡久徳村庄屋仲右衛門、外15名	御普請御掛御役人中様
HY	52	1	5		檜・久徳立會塚樋伏替諸入用帳	万延元年7月	1860	桧村控	
HY	52	1	6		用水堰諸色入用帳	万延元年8月	1860		
HY	52	1	7		覚	(年未詳)戌3月16日			
HY	52	1	8		覚	(年未詳)戌3月22日			
HY	52	1	9	1	某書状	(年未詳)4月4日			
HY	52	1	9	2	杭瀬川新川堀立之覚				
HY	52	1	9	3	覚				
HY	52	1	10		覚	(年未詳)戌5月19日		荒川村庄屋武市(印)	桧村御庄屋中様

内 容	形態	点数	備 考
一 高八百五十石 荒尾村、以下福田村・桧村・久徳村ノ高三千六十三石、一 札八百三拾三匁六分 御見分雜用云々	半切紙 (継紙)	1枚	
一 金拾三兩壺分式朱銀壺匁分八厘 込樋入用云々	半切紙	1枚	反古紙使用
一 銀壺貫四拾七匁四分五厘 内 午十二月廿六日 一 壺人五匁 常右衛門様云々	半切紙 (継紙)	1通	HY51-0-5-1~5は綴紐で一括
未三月 一 金六兩貳分式朱銀三匁六分三厘 笠松行雜用金五拾兩之割(中略)金ノ拾五兩云々	半切紙 (継紙)	1枚	
桧村 正月朔日 一 人足壺人 夜込番(中略)ノ三拾貳人四分云々	半切紙	1枚	
未正月渡し 一 金貳兩壺分札三匁六分六厘 土普請入用新左衛門渡し云々	半切紙	1枚	
一 銀七貫五百三拾匁貳分 土普請割取立云々	半切紙	1枚	HY51-0-5-5-1~3は一括
未二月廿三日土普請入用 一 銀七貫五百三拾匁貳分 高割取立云々	半切紙	1枚	
一 銀五貫九百九拾匁四分三厘云々	半切紙	1枚	
一 銀四貫貳百拾五匁七厘 内 銀壺貫八拾九匁四分四厘 常右衛門様云々	半切紙 (継紙)	1通	

寛政十年年正月十八日 一 金貳分 但シ屋敷春作よりあけのき 九七へ 家作料二遣ス(中略)戸間口底入用、長屋諸入用、棟上ケ強飯配	長帳	1冊	
正月廿五日 一 金拾八兩壺分 沢屋源吉え引合他、卯(天保2年)十月廿四日迄、高塀之分	長帳	1冊	
午 一 金九兩壺分札五匁 長屋から木建、か札貳拾貳匁九分 是ハ積リ之外ニ入用之物、金壺分札六匁壺分 是ハ手間代増ニ遣ス、ノ金拾兩也 但壺分ニ札拾七匁之積リ云々	長帳	1冊	
卯九月十日 表佐村佐兵衛方にて買 一金拾兩三分 内金壺分石代引 貳間二三間 土蔵一ヶ所外、土蔵普請之賀、棟上ケ強飯配、定日雇之者	長帳	1冊	
一 杉柱十式本 四寸角、一 同柱十三本 三寸六分角云々	半切紙 (継紙)	1枚	

下帳、久瀬川通福田村地内字田畔 一 用水込 長五間(中略)字神田 一 用水埋樋 長壺丈云々	縦帳	1冊	虫損、破れあり
戸田采女正殿御預所濃州不破郡桧村、久瀬川通坂井東 一 堤上置長拾九間 此土七坪四合 平均高貳尺・馬踏五尺・敷九尺云々	縦帳	1冊	
杭瀬川通福田村地内字田畔 一 用水掛込 長五間(中略)杭瀬川通字神田 一 用水掛込 長三間云々	縦帳	1冊	虫損
村高六百四拾七石壺斗五升九合 戸田采女正御預所濃州不破郡久徳村、字荒川縄手 一 往還洗所長三百六間 平均高八寸・馬踏壺丈貳尺五寸・敷壺丈四尺云々	縦帳	1綴	
覚(一 金拾兩壺分銀四匁九分四厘 木代同手間共(中略)引残て金六兩貳分式朱銀三匁壺分五厘 貳ツ割、金三兩壺分壺朱銀壺匁五分八厘 久徳村、金三兩壺分壺朱銀壺匁五分八厘 桧村)、両村差引之覚、込樋木材之覚	長帳	1冊	虫損
三ヶ村組合割、一 筭百五拾九枚 代七拾九匁五分 但し壺枚ニ付札五分ツゝ(中略)二口ノ銀五百四拾三匁七分九厘 此割三ヶ村割 但し壺ヶ村ニ付銀百八拾壺匁分六厘ツゝ云々	長帳	1冊	虫損、3ヶ村は桧村・久徳村・福田村
荒川・桧・久徳三ヶ村落江 一 長貳百七拾五間貳尺五寸 九尺川広ケ、此堀賃銀四百拾三匁分式厘云々	半切紙 (継紙)	1枚	
東石橋向より中曽根村東道迄 一 畑貳拾四畝 川広ケ、此堀賃銀九拾六匁云々	半切紙	1枚	
(前略)新川堀手間賃之儀(中略)覚 一 土坪百三坪壺合 御金拾兩三分ト銀四匁五分三厘云々	半切紙 (継紙)	1枚	HY52-1-9-1~3は一括
塩田村地内長三拾間半云々	半切紙 (継紙)	1枚	
塩田村地内、七番 一 長三拾間半 堀口五間貳尺六寸平均・底四間・深四尺三寸平均云々	半切紙	1枚	
一 金壺兩貳分三朱ト札貳匁八分、右は大谷川広ケ代銀過候云々	半切紙	1通	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	52	1	11		覚	(年未詳)戊5月20日		惣代表佐村庄左衛門(印)	桧村御庄屋中様
HY	52	1	12		覚	(年未詳)5月24日		早野九右衛門	早野堅蔵様
HY	52	1	13		覚				
HY	52	1	14		(覚)				
HY	52	1	15		覚			川通惣代	桧村御役人中様
HY	52	1	16		(覚)				
HY	52	1	17		(覚)				
HY	52	1	18		町田井げた村寄合反畝歩				

2－治水一般

HY	52	2	1	1	覚	(明治4年)辛未3月朔日	(1871)	惣代常右衛門(印)	御当番堅蔵様
HY	52	2	1	2	覚	(明治4年)未7月	(1871)	肴屋儀助(印)	桧木御村用
HY	52	2	1	3	覚	(明治4年)未7月	(1871)	橋本や吉二	桧御村用
HY	52	2	1	4	覚	(明治4年)未7月	(1871)	吉のや宗助	桧村御用
HY	52	2	1	5	覚	(明治4年)未7月	(1871)	米屋小八	桧村堤普請御入用
HY	52	2	1	6	覚	(明治4年)未7月	(1871)	金屋六三郎(印)	早野恒右衛門様
HY	52	2	1	7	覚	(明治4年)辛未11月5日	(1871)	組合村々代梅右衛門	桧村御役人衆中
HY	52	2	1	8	覚	(明治4年)未12月	(1871)	吉のや宗助	桧村御用
HY	52	2	1	9	覚	(明治4年)未極月	(1871)	あら川酒屋新八	桧御村入用様
HY	52	2	2		治川御改正検査御達書	明治4年7月	1871	三河・伊勢・美濃・飛騨・越前川検査掛り土木司	笠松県御中
HY	52	2	3		(美濃國不破郡南杭瀬川附檜村絵図)	明治4年10月	1871	早野常作、外4名	笠松県御役所
HY	52	2	4		(大谷川等川通絵図)				
HY	52	2	5		覚	(年未詳)未7月29日		福田村役人	桧村御役人衆中
HY	52	2	6		覚	(年未詳)辛未12月18日		塩田村庄屋佐久間梅右衛門(印)	桧村御役人衆中
HY	52	2	7		覚	(年未詳)未12月27日		小川忠治郎	早野堅蔵様
HY	52	2	8		(静里村役場通知書)	大正		静里輪中水害予防組合管理者静里村長安田育示(印)	早野幾太郎殿
HY	52	2	9		(本巣郡穂積地区井堰等内訳書)				
HY	52	2	10		養老郡三角用ニテ経緯巨計算法				
HY	52	2	11		養老郡三角計算表				

5－願 書

HY	52	5	1		(桧村と近隣村々との争論済証文留)				
HY	52	5	2		美濃路往還御普請二付願書付	文政12年3月	1829	桧村庄屋為右衛門、外12名	御普請御懸御役人中様
HY	52	5	3		(新川堀立願書控)	天保11年	1840		
HY	52	5	4		(依頼状)	明治43年8月10日	1910	名古屋市長加藤重三郎(印)	岐阜税務署長小島猪之介殿

内 容	形態	点数	備 考
一 銀百三匁八分五厘(中略)右は大谷川通左右小段取揚川広人足賃云々	半切紙	1通	虫損
一 札貳匁貳分四厘 右は大谷川掘賃過銀之分云々	半切紙	1通	
鯰釘貳拾本 長サ四寸百八本(中略)、惣数百五拾四本	半切紙	1枚	
一 今日人足拾人早朝ヨリ中曾根新堤樋ノ上へ鋤耆丁ツゝ云々	半切紙	1枚	
一 高六百貳拾三石九斗八升壺合 右之通御請高云々	半切紙 (継紙)	1通	
上川田福田之引得申候分云々	半切紙	1式	2枚あり
惣間数五間〇九間四尺 此割 貳千三百八拾九石割 五拾石二付 拾間三尺五寸云々	折紙	1枚	
一 三反四畝拾五歩 善右衛門(中略)ノ三町三畝歩云々	半切紙 (継紙)	1枚	

一 銀壱貫七百拾三匁六分三厘(中略)右は築回し一件諸入用割云々	半切紙	1通	HY52-2-1-1～9は綴紐で一括
二月十七日 三拾三匁 御酒肴云々	半切紙 (継紙)	1通	
五月晦日 一 八匁七分 五ヶ村御わり合云々	半切紙 (継紙)	1通	
正月十五日 一 四拾八匁三分 御酒肴いろいろ五ヶ村割合云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損甚大
二月廿六日 一 銀五匁四分 酒壺升云々	半切紙 (継紙)	1通	
二月廿八日 一 七匁 御酒云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
一 金七両三分貳朱ト錢三百三十九文(中略)右は大谷川組合樋堀出し賃銀割等増金二相成云々	半切紙 (継紙)	1通	折った中に挿込んで1枚あり
未正月晦日 一 三拾貳匁三分 御酒肴御割合云々	半切紙	1通	虫損
十二月廿五日 一 拾六匁貳分 御酒肴色々 貳ヶ村御割合云々	半切紙 (継紙)	1通	
今般治川改正二付検査出帳、至急参考可致旨二候間、御管下水害村々堤防公私之費出(中略)来五月廿日限出張当司え御差出可有之云々	縦帳	1冊	
堤長貳百九拾四間 高六尺 敷地巾三間 頭巾六尺、川長貳百貳拾五間貳尺 巾六間云々	縦紙	1枚	
61.6×58.6cm、彩色		1枚	虫損、破れあり
一 金壺両壺分ト札拾三匁壺分七厘、右ハ八ヶ村入用御村当り之分云々	半切紙	1通	
一 米九俵ト本米四升四合、右は新川江敷米当未年分云々	半切紙	1通	
一 本米壺斗四升貳合 土取得代并八ヶ村普請云々	半切紙	1通	虫損
当組合本年度二於テ堤防増築候処云々	切紙	1通	「不破郡静里村役場」の罫紙使用
井堰(巾三尺・高二尺五寸)、樋管(長貳間)云々	縦帳	1綴	
	縦紙	1式	
番号・方位・正接・余弦・正弦	切紙	1枚	

延宝五巳年御裁許絵図御裏書之写(延宝五年十月十四日)、元禄十六未年御證文之写(元禄十六年三月廿五日)外	縦帳	1冊	『大垣市史資料編近世三』所収
乍恐以書付奉願上候、戸田采女正御預所濃州不破郡松村、美濃路往還松村地内云々	縦帳	1冊	
乍恐以書付御歎願奉申上候(前略)高瀬村地内凡貳百間余新川堀立被成下置候云々(天保十一年三月 不破郡・多芸郡村々→笠松)等	縦帳	1冊	
本市上水道工事二関シ取調ヲ要スル義有之候二付、貴税務署御管内鶴沼村・各務村両村土地台帳及土地整理図謄写致シ度候云々	縦紙	1枚	

HY-60 産 業

1-農業、漁業

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	60	1	1		種籾割賦帳	万延元年5月17日	1860		

2-林 業

HY	60	2	1		(植樹法)				
----	----	---	---	--	-------	--	--	--	--

3-商 業

HY	60	3	1	1	覚(領収書)	(文久2年)戊閏8月16日	(1862)	金見役所	桧村
HY	60	3	1	2	覚(領収書)	(年未詳)戊6月23日		惣代福田村沖右衛門(印)	桧村御庄屋中様
HY	60	3	1	3	覚(領収書)	(年未詳)酉7月		京丸屋平吉(印)	桧木村御苗九左衛門様
HY	60	3	1	4	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		橋本屋長右衛門	桧村御用
HY	60	3	1	5	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		大橋六太夫(印)	桧村御庄屋衆
HY	60	3	1	6	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		松野や店(印)	桧村御村役人衆様
HY	60	3	1	7	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		肴屋儀助	桧木村御用様
HY	60	3	1	8	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		三田屋与二郎	桧村御村御用
HY	60	3	1	9	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		井桁屋源治	早野堅蔵様
HY	60	3	1	10	覚(領収書)	(年未詳)戊7月		酒屋周蔵	桧村早野健治郎様
HY	60	3	1	11	覚(領収書)	(年未詳)7月4日		沢木屋与兵衛	早野健蔵様
HY	60	3	1	12-1	覚(領収書)	(年未詳)7月11日		久徳村	桧村御役人中
HY	60	3	1	12-2	覚(領収書)	(年未詳)7月		久徳村庄屋数右衛門(印)	桧村御役人中
HY	60	3	1	12-3	覚(領収書)			久徳村庄屋数右衛門(印)	桧村御役人中
HY	60	3	1	13	覚(領収書)	(年未詳)7月7日		惣代福田村沖右衛門(印)	桧村御庄屋中様
HY	60	3	1	14	覚(領収書)	(年未詳)戊7月12日		大橋六太夫代安平(印)	桧木村御庄屋衆様
HY	60	3	1	15	覚(領収書)	(年未詳)戊7月13日		荒川村御庄屋	桧村御庄屋中様
HY	60	3	1	16	覚(領収書)	(年未詳)戊7月14日		丸屋文助(印)	早野健蔵様
HY	60	3	1	17	早野堅蔵様宛吉田沖右衛門書状	(年未詳)7月14日		福田村吉田沖右衛門	桧村早野堅蔵様
HY	60	3	1	18	早野堅蔵様宛吉田沖右衛門書状	(年未詳)7月17日		福田村吉田沖右衛門	桧村早野堅蔵様
HY	60	3	2		覚(領収書)	(年未詳)正月18日		藁屋嘉助	御苗健蔵様
HY	60	3	3		覚(領収書)	(年未詳)正月26日		瓦屋平助	ひの木村御苗健蔵様
HY	60	3	4		(覚)(領収書)	(年未詳)4月		綿屋	早野堅蔵様
HY	60	3	5	1	覚(領収書)	(年未詳)申5月2日		桧村早野堅蔵	久瀬川御苗善七様
HY	60	3	5	2	覚(領収書)	(年未詳)申5月3日		桧村堅蔵	恒助

内 容	形態	点数	備 考
覺 五月朔日より相続大風雨にて田方不残水腐ニ相成候二付、御役所様より種籾買請割賦如件(中略)一粍三俵半云々	長帳	1冊	

苗数・正方形植樹ノ苗数云々	竪紙	1枚	罫紙使用
---------------	----	----	------

桧村人足賃 錢四貫八百三拾四文 四文 封代、ノ金三步ト札四分六	半切紙	1枚	HY60-3-1-1~18は綴紐で一括
一 金貳兩壹分也、右は盆前仮割書面之通云々	半切紙	1通	
四月十三日 一 四匁三分八厘 御酒肴御わり合云々	半切紙 (継紙)	1通	
二月十日 一 壹匁六分五厘 四ヶ村御割合(中略)ノ六拾壹匁五分五厘云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 四兩壹分壹朱ト貳百四拾五文 ノ高	半切紙 (継紙)	1通	虫損
六月九日 一 壹人 徳助衛門へ云々	折紙	1通	
二月廿日 一 七匁五分 御酒肴いろいろ 福田尾州領久とく村貳人へ(中略)ノ三拾五匁九分	半切紙 (継紙)	1通	
三月二日 一 貳匁四分 久徳村御壹人、塩田村御壹人、福田村御三人 六ツ割合云々	半切紙 (継紙)	1通	
六月十五日 一 拾四匁 杉壹寸板 四匁 巾三尺五寸五分 長丈四(中略)ノ百拾三匁貳分壹厘云々	半切紙 (継紙)	1通	
三月十六日 一 四匁壹分五 藤井云々	半切紙 (継紙)	1通	
五月十二日 一 貳拾匁四分 上柄さし式束云々	半切紙	1通	
一 四拾七匁四分 中曽根村橋木代 井桁屋源次払云々	半切紙 (継紙)	1通	HY60-3-1-12-1~3は一括、虫損
一 札九匁 大工手間代、一 札六匁九分五厘 くぎ代并かすがい代共、ノ札拾五匁九分五厘、内九匁五分七厘 御村当り云々	半切紙	1通	虫損
一 札三拾四匁八分七厘、右は中曽根村橋木并大工手間人足賃米共、御村当り右之通槩受取申候	半切紙 (継紙)	1通	虫損
一 銀五匁六分 右ハ金貳朱請取 差引札貳匁貳分返上云々	半切紙 (継紙)	1通	
三月廿日 一 貳百四拾八匁壹分貳厘 御城米五百廿五俵 運賃 (中略)ノ本貳百五拾三匁七分貳厘札七匁七分云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
一 銀百七拾八匁貳厘、此金貳兩三分三朱ト札壹匁九分一厘、右は当正月より七月迄諸入用云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 銀貳百拾壹匁八分、右之通槩ニ請取申候以上	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)赤坂宿丸屋又助方助郷御割賦外ニ御当村之分別紙ニ申上候間左様承知可被下候云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)盆前御預り申上置候赤坂丸又方御割賦金早速為持遣置候云々	半切紙 (継紙)	1通	
正月十三日 一 拾匁六分 みの紙貳折云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 拾貳枚 舟 代七匁六厘(中略)ノ三拾三匁四分九厘云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 五拾五匁 代五分五厘 四まい わり代四分云々	半切紙	1通	破れあり
七俵六分かへ 一 蔵拾五俵 代金拾九兩貳分三朱銀貳匁九分七厘云々	半切紙	1通	HY60-3-5-1~3は綴紐で一括
七俵六分かへ 一 蔵拾俵 代金拾三兩貳朱銀壹匁九分七厘云々	半切紙	1通	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	60	3	5	3	覚(領収書)	(年未詳)申5月8日		桧村堅蔵	恒助
HY	60	3	6		(覚)(領収書)	(年未詳)5月18日		井桁や源治	早野堅蔵様
HY	60	3	7		覚(領収書)	(年未詳)5月20日		藁屋嘉助	上
HY	60	3	8		覚(領収書)	(年未詳)申6月29日		卯口	上
HY	60	3	9		覚	(年未詳)申6月		司	
HY	60	3	10		おぼへ(領収書)	(年未詳)6月		綿打や	はやのけん蔵様
HY	60	3	11		覚(領収書)	(年未詳)申7月		三津かくやさま(印)	桧村早野堅蔵様
HY	60	3	12		覚(領収書)	(年未詳)申7月		いせや初左衛門	桧村・久徳村御庄屋衆 中様
HY	60	3	13		覚(領収書)	(年未詳)申7月		橋本屋長右衛門	久徳村・桧村御庄屋衆 中様
HY	60	3	14		覚(領収書)	(年未詳)8月17日		井桁や源治	早野堅[]
HY	60	3	15		覚(領収書)	(年未詳)8月19日		竹屋仙之助	上
HY	60	3	16		覚(領収書)	(年未詳)12月29日		八百や与七	上様
HY	60	3	17		檜御村御入用	(年未詳)未12月		京丸屋平吉	
HY	60	3	18		覚(領収書)	(年未詳)未12月		藁屋嘉助(印)	桧村早野堅蔵様
HY	60	3	19		覚(領収書)	(年未詳)未極月		[]衛門	早野けん蔵様
HY	60	3	20		覚(領収書)	(年未詳)未極月		紺屋藤七	桧村早野健蔵様
HY	60	3	21		おぼへ(領収書)	(年未詳)未12月		[]	はやノけん蔵様
HY	60	3	22		覚(領収書)	(年未詳)未12月		井桁や源治	早野堅蔵様
HY	60	3	23		覚(領収書)	(年未詳)未12月		錦屋藤兵衛	御苗健蔵様
HY	60	3	24		覚(領収書)	(年未詳)未12月		橋本や吉二	桧御村用
HY	60	3	25		覚(領収書)	(年未詳)午極月		左官藤七	ヒノキ早野賢蔵様
HY	60	3	26	1	覚(領収書)			瓦屋周吉	桧木村和作様
HY	60	3	26	2	(内訳書)				
HY	60	3	27		(覚)(領収書)			塩屋仁左衛門(印)	ひのき村早野和作良様
HY	60	3	28		(覚等書付)				
HY	60	3	29		覚(領収書)			藁屋嘉助	早野堅蔵様
HY	60	3	30		御肴之御通	明治4年正月吉日	1871	吉村屋宗助(印)	桧御村用
HY	60	3	31		御肴之御通	(明治4年)未正月 吉日	(1871)	三田屋与三郎(印)	桧御村御用
HY	60	3	32		(諸品賣買取引心得方定 書等雛形)				
HY	60	3	33		豆腐御通	明治12年4月	1879	荒尾豆ふや孫助	御苗見蔵様
HY	60	3	34		記(領収書)	明治12年4月	1879	口屋喜太郎	早野様
HY	60	3	35		記(領収書)	(明治)14年8月	1881	くせ川日比野太次郎	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	36		記(領収書)	(明治)21年2月	1888	沢屋常七	桧村早野幾太郎様

内 容	形態	点数	備 考
七俵五分かへ 一 蔵米四俵 代金五両壹分銀五匁云々	半切紙 (継紙)	1通	
〆正六匁札 六拾匁六分六厘云々	半切紙 (継紙)	1通	前欠
一 四匁 麻糸七色云々	半切紙	1通	
一 三分六厘云々	半切紙	1通	虫損、破れあり
一 銀三匁貳分 なます釘 指用五寸甘本云々	半切紙	1枚	
六月十七日 一 三百十五匁 三まひ 此代キン四匁八分九厘	半切紙	1通	
七月四日 一 壹匁貳分 そうめん(中略)〆拾八匁七分八厘錢四百拾貳文云々	半切紙 (継紙)	1通	
六月十日 一 四百四拾文 酒貳升(中略)合札三拾八匁五分四厘、右之通槌請取申候	半切紙 (継紙)	1通	
三月晦日 一 壹匁六分 てんほし(中略)〆四拾五匁六分右之通槌請取申候	半切紙 (継紙)	1通	虫損
一 拾五匁云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
一 四拾三匁三分三厘 三丁物百三十丁云々	半切紙	1通	
一 四匁貳分 かる口貳本云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)本銀〆百拾七匁八分四厘、右之通受取申候、代人金造	長帳	1冊	
一 拾五匁九分 美濃紙三状云々	半切紙 (継紙)	1通	
十月五日 一 六匁云々	半切紙	1通	虫損、破れあり
十月十七日 一 貳朱云々	半切紙 (継紙)	1通	
〆壹貫九百九十目云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
八月十七日 一 拾五匁云々	半切紙 (継紙)	1通	
七月十日 一 九匁 酒壹升云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
八月朔日 一 貳拾七匁貳分 五ヶ村御割合云々	半切紙 (継紙)	1通	
八月四日 一 拾壹匁六分 石灰貳俵云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 貳拾四枚 □□ 代七匁□分八厘(中略)〆銀貳拾五匁六分八厘云々	半切紙	1通	HY60-3-26-1~2は一括、虫損、破れあり
表佐笠助瓦 〆銀貳拾八匁四分八厘云々	半切紙	1枚	HY60-3-26-1に挟まれる、虫損
(前略)代金四両貳分ト札三匁九分三厘云々	半切紙	1枚	前欠、別文書が2枚張合
惣代福田村沖右衛門→桧村御庄屋中様宛金子請取状の外、句会の懷紙等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙 (継紙)	1巻	
一 拾五匁九厘 美濃紙三状云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
二月晦日 一 三拾貳匁 鯛に付云々	横半帳	1冊	
九月十日 一 三百五歩 栗甘壹(中略)〆三百九拾三匁三分云々	横半帳	1冊	
諸品売買取極候節ハ左ノ約定書雛形之趣意ニ基證書為取替可申事云々 *外に辛未8月(明治4年)の太政官布告等を含む	縦帳	1綴	
四月廿日 一 貳拾丁 貳拾三錢 あけ貳丁 同三錢二厘 受仁平(中略)〆金壹円拾四錢三厘云々	横半帳	1冊	
金拾錢 溜り 貳升代云々	半切紙	1通	
四月廿九日 一 貳円九十錢云々	半切紙	1通	
一 拾七錢五厘 桧一寸四寸 丈五尺壹丁云々	半切紙	1通	破れあり

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	60	3	37		記(領収書)	(明治)21年8月	1888	沢屋常七	
HY	60	3	38		記(領収書)	(明治)25年2月19日	1892	久瀬川木屋亀松(印)	桧村早野様
HY	60	3	39		記(領収書)	明治26年2月4日	1893	静里材木屋喜八(印)	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	40		記(領収書)	(明治)27年2月22日	1894	福田村金森栄松(印)	
HY	60	3	41		記(領収書)	(年未詳)1月14日		長今	早乃賢三様
HY	60	3	42		記(領収書)	(年未詳)2月10日		田中屋ミセ	早野様
HY	60	3	43		記(領収書)	(年未詳)2月27日		長今	早乃幾太郎様
HY	60	3	44		記(領収書)	(年未詳)2月28日		豊嶋屋末松	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	45		記(領収書)	(年未詳)辰2月		福島屋正六	ヒノキ早野幾太郎様
HY	60	3	46		記(領収書)	(年未詳)巳2月		福島屋正六	ヒノキ早野幾太郎様
HY	60	3	47		記(領収書)	(年未詳)巳2月		かじや久兵衛	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	48		記(領収書)	(年未詳)2月		静里丹喜	早野幾太郎様
HY	60	3	49		記(領収書)	(年未詳)2月		柳屋七二	早野幾太郎様
HY	60	3	50		記(領収書)	(年未詳)4月21日		柳原大恵	上様
HY	60	3	51		記(領収書)	(年未詳)5月20日		丸屋清介	早野拓弥様
HY	60	3	52		覚(領収書)	(年未詳)5月23日		米与	上
HY	60	3	53		記(領収書)	(年未詳)丑8月		かじや久兵衛	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	54		記(領収書)	(年未詳)丑8月		久瀬川万徳	ヒノ木早野幾太郎様
HY	60	3	55		記(領収書)	(年未詳)午8月		まつもとや	桧村早野幾太郎様
HY	60	3	56		記(領収書)	(年未詳)9月21日		□□佐兵衛	早野幾太郎様
HY	60	3	57		記(領収書)	(年未詳)10月1日		西村(印)	早野殿
HY	60	3	58		記(領収書)	(年未詳)11月26日		鉄屋和七	上様
HY	60	3	59		覚(領収書)	(年未詳)12月21日		土岐和登	ヒノキ御苗健蔵様
HY	60	3	60		(覚)(領収書)			かゝや文蔵(印)	上

HY-68 交 通

0-一般

HY	68	0	1		有君様御下向二付諸道具 損料并買上諸入用割賦差 引帳	天保2年11月8日	1831	荒川村武八郎	御組合御庄屋中様
HY	68	0	2		播磨廻案内宿屋附				
HY	68	0	3		(宿人馬等覚)				

1-規 約

HY	68	1	1		(道中記)	文化6年3月	1809		
HY	68	1	2		(文政九丙戌年金毘羅山 え参詣覚)	文政9年4月	1826		
HY	68	1	3	1	御公義様御條目之写	天保7年4月29日	1836		

内 容	形態	点数	備 考
五月十五日 一 貳錢五厘 棧貳間 壹本(中略) 〆三十貳錢五厘、右正二領収候也	半切紙	1通	後欠
一 壹円三十五錢 桧三寸六分角云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
九月廿八日 四十一錢貨 一 壹円六拾四錢 杉貳間柱四寸角四本云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
一 金三拾壹円也、右は和田丈右衛門歸講落金ノ内ニ云々	切紙	1通	後欠、罨紙使用
一 七錢五厘 黒砂糖一斤云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 七十四錢 御酒七坪云々	半切紙 (継紙)	1通	
九月十八日 一 四錢 まんしう云々	半切紙 (継紙)	1通	
十一月 一 三拾五錢云々	半切紙	1通	
十二月一日 一 十八錢七厘 壹丈四寸云々	半切紙	1通	
十二月十八日 一 十五錢 古物云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
九月十四日 一 貳十七錢二厘 三寸二分 三百目云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 七錢貳厘 十二割貳本云々	半切紙 (継紙)	1通	
九月九日 一 十五錢 かばん直し云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
一 貳錢 上せんこ壹把云々	半切紙	1通	
一 金廿円也云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 六錢 上しぶ貳升云々	半切紙	1通	
四月廿六日 一 四錢 大九寸廿 五寸五十本云々	半切紙	1通	破れあり
五月十一日 一 四拾錢 のぼり 大巾貳丈三尺五寸云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
二月廿六日 一 壹円七拾九錢 くわり云々	半切紙 (継紙)	1通	
一 金五拾貳錢 縞二反織代云々	半切紙	1通	
九拾四錢 保存(中略) 〆壹円四拾六錢	縦紙	1通	罨紙使用
一 五錢 壹寸八分二百本云々	半切紙	1通	破れあり
一 米六升、右之通槌ニ受取申候以上	半切紙	1通	虫損
御献立(中略) 〆金壹円ト七十六錢云々	半切紙	1通	

(前略)惣 〆銀貳拾五貫四百六匁六分九厘、内金六拾五両 御手当金引之、金百両貳分銀八匁七分九厘 諸道具買納代銀、金五両 今須村出金、 〆百七拾兩貳分八匁七分九厘云々	長帳	1冊	鷹司政熙の娘有君が徳川家定と婚儀のため下向
宮津 宇和嶋屋七右衛門 但シ此所より下道書写山へ近道アリ云々	切紙	1式	虫損甚大
○御朱印御證文之物ハ宿人馬ニテ勤可申事云々	折紙	1枚	虫損

九日出立 江州多賀ノ社え参詣高宮泊(中略)廿二日彦根え立寄其夜帰宅云々	横半帳	1綴	破れあり
四月十一日出立 高宮泊り(中略)廿九日帰宅	折紙	1式	虫損
定(正徳二年三月 道中奉行)、差上申一札之事(天保七年四月廿九日)	縦帳	1綴	虫損

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	68	1	3	2	奉差上御請證文之事(雛形)	天保7年6月	1836	中山道濃州不破郡赤坂宿助郷何村庄屋誰、外2名	大垣預御役所
HY	68	1	3	3	起請文前書(雛形)	年号月日		助郷村庄屋、外2名	宛所
HY	68	1	4		(海道関係触写)				

3-助 郷

HY	68	3	1		中仙道赤坂町助郷写帳	元禄7年2月	1694		
HY	68	3	2		一札之事	天保3年11月	1832	御他領助郷五ヶ村惣代松村庄屋和作郎、外1名	赤坂宿御問屋衆中
HY	68	3	3	1	助郷人馬足賄其外諸入用書上帳	天保14年	1843	戸田采女正御預所美濃国不破郡松村百姓代小右衛門、外2名	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	3	2	助郷人馬足賄其外諸入用書上帳	天保14年	1843	戸田采女正御預所美濃国不破郡松村百姓代小右衛門、外2名	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	3	3	助郷人馬足賄其外諸入用書上帳	天保14年	1843	戸田采女正御預所美濃国不破郡松村百姓代小右衛門、外2名	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	3	4	助郷人馬足賄其外諸入用書上帳	天保14年	1843	戸田采女正御預所美濃国不破郡松村百姓代小右衛門、外2名	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	3	5	助郷人馬足賄其外諸入用書上帳	天保14年	1843	戸田采女正御預所美濃国不破郡松村百姓代小右衛門(印)、外2名(印)	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	3	6	村高人別家数書上帳	天保14年2月	1843	不破郡松村百姓代小右衛門、外2名	町田孫四郎様、外1名
HY	68	3	4		助郷御免除村并差村書上帳	天保14年正月	1843	中山道赤坂宿助郷戸田采女正領分美濃国安八郡河間村組頭要助、外40名	道中御奉行所様・御用人中様
HY	68	3	5		(赤坂宿助郷免除等願書控)	天保14年5月	1843		
HY	68	3	6		赤坂宿勤人馬平均帳	安政4年11月	1857	松村控	
HY	68	3	7		(困窮二付赤坂宿助郷休役願書控)	(年未詳)戌・亥			
HY	68	3	8		檜村・笠毛村引分ケ之覚				

HY-70 美術

0-一般

HY	70	0	1		書畫一覧 全	文政2年孟夏	1819	東都聚文堂主人誌	
HY	70	0	2		三野人物考 和合編	天保6年春	1835	孝学道人友山(河瀬友山)	
HY	70	0	3	1~2	秋二題のうち 萩・紅葉(カラーポスター)	昭和9年9月5日	1934	大阪毎日新聞	

1-絵 画

HY	70	1	1		(興行刷物 顔見世番付)	(文化元年)	(1804)		
HY	70	1	2		(興行刷物 顔見世番付)	(文化元年)	(1804)		
HY	70	1	3		(興行刷物 顔見世番付)	(文化7年)	(1810)		
HY	70	1	4		(興行刷物 顔見世番付)	(文化8年)	(1811)		
HY	70	1	5		(興行刷物 顔見世番付)	(文化8年)	(1811)		
HY	70	1	6		(興行刷物 顔見世番付)	(文化11年)	(1814)		

内 容	形態	点数	備 考
今度道中御奉行所より宿々助郷役人共え誓詞被仰付候様被仰渡候付云々	堅紙	1枚	HY68-1-3-2~3は、HY68-1-3-1に挟込まれてあり
一 赤坂宿え助郷之議被仰付候、少も我俣成儀不仕赤坂宿より触次第馬急度出し可申事云々	半切紙	1枚	虫損
此度五海道筋出水二付、往還道橋宿其外破損云々	縦帳	1綴	破れあり

一 高老万式千四百四拾老石 大助十八ヶ村(中略)右之通赤坂町え助郷申付候云々、宝暦八寅年道中御奉行様より御触書之写	横半帳	1冊	
一 近來宿助郷一統困窮仕候二付、人馬賃錢三割増御頼二付熟談仕候処云々	堅紙 (継紙)	1通	
助郷高七百六石、戸田采女正御預所美濃国不破郡松村、居村より赤坂宿迄凡里数貳拾丁云々、*表紙は天保三年	縦帳	1冊	HY68-3-3-1~6は綴紐で一括、虫損
巳年、助郷高七百六石、戸田采女正御預所美濃国不破郡松村、居村より赤坂宿迄凡里数貳拾丁、一 人馬請切之儀無御座候云々、*表紙は天保四年	縦帳	1冊	虫損
(前略)一 人馬請切之儀無御座候、当村之義は宿方人馬触当次第、村人馬差出し御用相勤申候、一 人足百七拾八人老分八厘云々、*表紙は天保十年	縦帳	1冊	虫損
(前略)一 人足八百五拾四人九分 外二四拾三人〇〇八 村出人足世話役 但老人二付米貳升五合宛 合人足八百九拾七人九分 助郷人足平均割勤 此米貳拾三石貳斗六升八合五勺 村役米云々、*表紙は天保十一年	縦帳	1冊	虫損
(前略)一 馬貳百六拾五疋八分五厘八 助郷馬平均割勤 此米拾老石貳斗老升五合 村役米云々、*表紙は天保十二年	縦帳	1冊	虫損
村高七百八拾三石五斗老升四合(中略)一 高七百六石 助郷勤高、一 家数百拾七軒 此人別四百九拾四人(男貳百四拾四人、女貳百五拾人)(中略)一馬拾老疋 助郷役相勤候分	縦帳	1冊	虫損
助郷高調書上(村高四百五拾老石老斗八升六合 一 助郷勤高四百五拾老石 赤坂宿助郷戸田采女正領分美濃国安八郡河間村免除之分云々)、中山道赤坂宿助郷大垣御領方拾六ヶ村(合高九千四百八拾貳石云々)等	縦帳	1冊	虫損
乍恐以書付御敷願奉申上候(天保十四年五月 (前略)助郷免除被成下置候様只管奉願上候、戸田采女正御預所美濃国不破郡松村庄屋和作郎、外4名→町田孫四郎様、外1名)等	縦帳	1綴	
五ヶ村勤人馬 草道嶋村 一 人足貳拾老人 一 馬拾五疋(中略)惣べ人足千四百五拾四人 此割高右同断 高百石二付拾五疋〇三八云々	長帳	1冊	
乍恐以書付御願奉申上候(戊十月)、乍恐以書付御願奉申上候(戊十一月)(中略)乍恐以書付奉申上候(亥五月)	縦帳	1綴	
一 高八百三石七斗五升五合 内七百五石四斗五升八合 松村 九拾八石貳斗九升七合 笠毛村云々	縦帳	1綴	*天保十年の反古紙使用、虫損

書家部、画家部、和歌家部、連歌師部等	横半帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着
一 凡ソ此編集録スルトコロノ人物ハ其芸術ノ甲乙人品ノ貴賤ヲ問ハズ、其声名ヲ聞ニ從テ之ヲ録スル云々	縦帳	1冊	木版
53.6×39cm、第一万八千四百四十九号附録、秋二題のうち 萩・紅葉		2枚	印刷物

座元中村勘三郎 絵師鳥居清長筆 板元せともの町村山源兵衛正、35.4×47.8cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元市村羽左衛門 絵師鳥居清長筆 板元福地茂兵衛、35.0×46.0cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清長筆 板元瀬戸物町村山源兵衛正、34.7×47.6cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清長筆 板元せともの町村山源兵衛正、35.6×47.0cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元市村羽左衛門 絵師鳥居清長筆 板元福地茂兵衛、36.0×48.1cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元市村羽左衛門 絵師鳥居清長筆 板元福地茂兵衛、35.6×47.5cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	70	1	7		(興行刷物 顔見世番付)	文化13年	1816		
HY	70	1	8		(興行刷物 顔見世番付)	(文化13年)	(1816)		
HY	70	1	9		(興行刷物 顔見世番付)	(文政2年)	(1819)		
HY	70	1	10		(興行刷物 顔見世番付)	(文政2年)	(1819)		
HY	70	1	11		(興行刷物 顔見世番付)	(文政3年)	(1820)		
HY	70	1	12		(興行刷物 顔見世番付)	(文政3年)	(1820)		
HY	70	1	13		(興行刷物 顔見世番付)	(文政5年)	(1822)		
HY	70	1	14		(興行刷物 顔見世番付)	(文政5年)	(1822)		
HY	70	1	15		(興行刷物 顔見世番付)				
HY	70	1	16		(興行刷物 顔見世番付)				
HY	70	1	17		木版墨刷 けいせい倭 子	文化6年3月13日	1809		
HY	70	1	18		木版墨刷 けいせい倭 子				
HY	70	1	19		木版墨刷 天竺徳兵衛韓 噺	文政元年7月	1818		
HY	70	1	20		木版墨刷 妹背山婦女庭 訓				
HY	70	1	21		木版墨刷 容賀扇曾我				
HY	70	1	22		木版墨刷 源平布引瀧 三 段目				
HY	70	1	23		木版墨刷 隅田川花御所 染				
HY	70	1	24		木版墨刷 裏模様菊伊達 染				
HY	70	1	25		木版墨刷 月雪花名残文 臺				
HY	70	1	26		木版墨刷 妹背山婦女庭 訓				
HY	70	1	27		木版墨刷 曾我綉妹背組 帯				
HY	70	1	28		木版墨刷 忠孝染分纏				
HY	70	1	29		木版墨刷 菅原傳授手習 鑑				
HY	70	1	30		木版墨刷 伊賀越道中双 六				
HY	70	1	31		木版墨刷 比翼蝶春曾我 菊				
HY	70	1	32		木版墨刷 □曾我曲輪日 記				
HY	70	1	33		木版墨刷 一谷嫩軍記				
HY	70	1	34		木版墨刷 花菖蒲浮木亀 山				
HY	70	1	35		木版墨刷 繪本合法衢				
HY	70	1	36		木版墨刷 松竹梅東鑑				
HY	70	1	37		木版墨刷 菅原傳授手習 鑑				
HY	70	1	38		木版墨刷 芦屋道満大内 鑑				
HY	70	1	39		木版墨刷 座鋪道具見立 評判	文政2年	1819		

内 容	形態	点数	備 考
座元河原崎権之助 絵師鳥居清満筆 板元芝神明前丸屋甚八正、33.6×46.2cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清満筆 板元瀬戸物町村山源兵衛正、34.6×47.3cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元河原崎権之助 絵師鳥居清満筆 板元芝神明前丸屋甚八正、32.4×45.4cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清満筆 板元瀬戸物町村山源兵衛正、35.3×48.4cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清満筆 板元瀬戸物町村山源兵衛正、36.2×48.4cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元河原崎権之助 絵師鳥居清満筆 板元芝神明前丸屋甚八正、32.4×45.8cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元中村勘三郎 絵師鳥居清満筆 板元せともの町村山源兵衛正、36.2×49.9cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元市村羽左衛門 絵師鳥居清満筆 板元福地茂兵衛、36.2×49.4cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元玉川彦十郎 板元ふきや丁山本重五郎正、35.0×48.2cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
座元桐長桐 絵師鳥居清満筆 板元ふきや丁山本重五郎正、35.0×49.0cm	堅紙	1枚	破れ、虫損あり
役者替名之次第 松井桃太郎 嵐間太郎云々、22.8×28.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
絵入・六冊、23.4×29.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル廿四日より 江戸大芝居 名古屋大須にて興行仕候云々、31.0×42.8cm	堅紙	1枚	歌舞伎の演目
来ル十七日より 杉酒屋の段・御殿の段 板元田所丁小川半助正云々、36.0×30.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル十七日より 人來鳥箱根兎鬚・封文めでたかく・ちらし書仇命毛 板元田町 小川半助正云々、33.8×45.6cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル九日より こびき町森田座 板元田所丁小川半助、30.1×37.5cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル三日より こびき町かわら崎座 板元田所丁小川半助正、33.6×45.0cm	堅紙	1枚	歌舞伎の演目、破れあり
来ル十四日より こびき町河原崎座 板元田所丁小川半助正、34.0×45.0cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル九日より 清元延寿大夫 富本駒大夫 板元村山源兵衛正云々、30.0×35.2cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル五日より 仕入染雁金五紋、板元せともの丁村山源兵衛正、33.6×45.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル十五日より、さかい町中村座 板元せともの丁村山源兵衛正、31.0×42.1cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル十五日より さかい町中村座 板元せともの丁村山源兵衛正、32.2×47.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル廿七日より さかい町中村座 正銘板元せともの町村山源兵衛、32.4×45.7cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル十七日より さかい町なかむら口(座) 板元せともの丁村山源〔 〕(兵衛)、33.6×44.8cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル十七日より さかい町中村座 板元せともの丁村山源兵衛正、33.4×45.0cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル十五日より さかい町中村座 板元せともの丁村山源兵衛正、32.0×48.2cm	堅紙	1枚	歌舞伎の演目、破れあり
来ル九日より さかい町なかむら座 板元せともの丁村山源兵衛正、33.6×45.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル廿七日より ふきや町市村座 正名ふきや丁山本重五郎板 板元福地茂兵衛、31.0×38.8cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル五日より ふきや町市村座 正名ふきや丁山本重五郎 板元福地茂兵衛、28.8×45.8cm	堅紙	1枚	歌舞伎の演目
来ル五月五日より ふきや町みやこ座 板元ふきや丁山本重五郎、33.4×45.4cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
来ル四日より ふきや町玉川座 板元山本重五郎正、33.5×44.8cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目、破れあり
来ル九日より こびき町かわら崎座、〔 〕助正、34.0×45.0cm	堅紙	1枚	浄瑠璃・歌舞伎の演目
床の間 三升 市川団十郎 口(極)上上吉 千両 堺町成田屋云々、板元馬喰町森屋治兵衛・貳丁目山口屋〔 〕、24.4×94.6cm		1枚	破れあり

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	70	1	40		木版墨刷 文政三辰年四季之花づくし	文政3年	1820		
HY	70	1	41		木版墨刷 惣役者三十六歌仙勢	文政4年	1821		

2 一 書 道

HY	70	2	1		新版正字 畫引十體千字文大成 全	宝永元年6月吉祥日	1704		
HY	70	2	2		御手本(習字)	文化10年正月吉日	1813		
HY	70	2	3		試毫				
HY	70	2	4		(試毫力)				
HY	70	2	5		(試毫力)				
HY	70	2	6		(試毫力)				
HY	70	2	7		(弘文館十七帖)				

3 一 茶道、華道、香道

HY	70	3	1		當流茶之湯流傳集 一	申戌(元禄7年)中夏中旬	1694	広長軒(遠藤元閑)	
HY	70	3	2		當流茶之湯流傳集 二	(元禄7年)	(1694)	遠藤元閑(花押)	
HY	70	3	3		當流茶之湯流傳集 三	(元禄7年)	(1694)	(広長軒(遠藤)元閑)	
HY	70	3	4		當流茶之湯流傳集 四	(元禄7年)	(1694)	洛陽之隠士遠藤元閑	
HY	70	3	5		當流茶之湯流傳集 五	(元禄7年)	(1694)	(広長軒(遠藤)元閑)	
HY	70	3	6		當流茶之湯流傳集 六	元禄7年6月18日	1694	広長軒(遠藤)元閑	
HY	70	3	7		茶器價録 全	安永(9年)庚子初の冬	(1780)		
HY	70	3	8		千家道具・會席附				
HY	70	3	9		(茶事の心得)				
HY	70	3	10		(茶会覚)	(年未詳)11月30日			
HY	70	3	11		立華訓蒙圖彙	元禄8龍集菊月菊日	1695		
HY	70	3	12		池坊立花 新撰五十瓶圖	元禄11年正穰日	1698	四条通橋本町猪飼三左衛門	
HY	70	3	13		新撰 瓶花圖彙 坤	元禄11年暮春日	1698	洛陽六角堂前山中忠左衛門	
HY	70	3	14		(池坊流百ヶ條)	宝永6年11月吉日	1709	宇津木郷左衛門朝遠(花押)	深津八兵衛殿
HY	70	3	15		生花秘傳 野山の錦 上下	享保15年12月吉日	1730	木村周篤	
HY	70	3	16		生花正意 四季の友 中				
HY	70	3	17		生花正意 四季之友 下	(寛延4年)	(1751)	(落帽堂曉山)	
HY	70	3	18		拋入華之園 上中下	明和3年秋重陽9日	1766	泉州堺津隠居士幽閑斎孫禿篋子	
HY	70	3	19		(當世垣のぞき)	(明和3年)丙戌冬日	(1766)	石浜主人	
HY	70	3	20		生花 千筋のふもと 前巻 上下	明和(4年)丁亥冬	(1767)	醉花斎玉蟾(入江玉蟾)	
HY	70	3	21		生花 千筋のふもと 附録	明和4年冬日	1767	入江玉蟾	
HY	70	3	22		砂鉢生花傳 全	安永4年初夏	1775	淡海国伊吹山人成古	
HY	70	3	23		新刷 瓶花容導集 乾	(寛政9年)	(1797)	家本撰	
HY	70	3	24		新刷 瓶花容導集 坤	寛政9年孟春	1797	洛陽六角堂池坊四十世專定	
HY	70	3	25		專定瓶花圖			(池坊四十世)專定	

内 容	形態	点数	備 考
松勝見立 錦升 松本幸四郎 真上上吉 千両 和泉町高麗屋云々、板元馬喰町森〔 〕・二丁目 山口〔 〕、24.6×90.4cm		1枚	破れあり
天智天皇 三升 市川団十郎 極上上吉給金 千両 堺町成田屋云々、板元馬喰町森屋〔 〕・二丁目山口〔 〕、23.2×88.8cm		1枚	破れあり

書林五条橋詰 梅村市郎兵衛開版	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
其後不能云々	縦帳	1冊	破れあり
絵入り、孫逖漢詩(河辺淑気迎芳草云々)、壬生忠岑和歌(春たつといふ斗にや云々)*裏面に落書きあり	縦紙	1枚	折本状にたたむ
絵入り、和漢朗詠集の漢詩(露応別涙殊空落云々)、紀貫之和歌(一ととせに 一夜と思へと 七夕の云々)	縦紙	1枚	折本状にたたむ
和漢朗詠集の漢詩(去衣曳浪霞応濕云々)、古今和歌集の和歌(天河 もみちをはしに わたせハや云々)	縦紙	1枚	折本状にたたむ
絵入り、古今和歌集の柿本人麻呂(ほのほのと あかしのうらの 朝霧に云々)以下9名の和歌が採録される	縦紙(継紙)	1枚	折本状にたたむ、後欠
王義之の書の拓本集、拓本24枚が二つ折りで採録、30.0×16.0cm		1冊	

当流茶之湯流伝集巻之一目録 三疊大数寄屋腰懸待合式正之図等、*遠藤元閑は江戸時代中期の茶人・医者、広長軒と号した	縦帳	1冊	木版
当流茶之湯流伝集巻之二目録 小書院鎖之間之寸法并天鑑之図等	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
当流茶之湯流伝集巻之三目録 嫌ひ花の習等	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
当流茶之湯流伝集巻之四目録 三疊大順勝手蘇鉄庭之大図等	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
当流茶之湯流伝集巻之五目録 客振三拾四ヶ条之習等	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
当流茶之湯流伝集巻之六目録 数寄屋之惣図、皇都書林 和泉屋茂兵衛 板行、江戸上野黒門前口町 同次郎右衛門	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
数寄道具定直段附 楽吉左衛門等	縦帳	1冊	虫損・圧着・破れあり
木下様御茶道具会席付 霜月七日等	縦帳	1冊	虫損・圧着
茶湯へ参候時分之事、道具数定事等	縦帳	1冊	虫損甚大
12月29日迄、御礼金 11.30 菊池光子以下20名、御礼金 12.27 末松以下21名		1式	手帳へのメモ
真の花形の事并小道具の遣分等	縦帳	1冊	
立花の図(池坊専好外)	縦帳	1冊	虫損甚大
立花の図(池坊専養外)	縦帳	1冊	虫損
此百ヶ條は六角堂池坊流隨為家伝、依御執心不浅令伝受候云々	横半帳	1冊	
画師 高木貞武、生花惣例の品等	縦帳	1冊	虫損
生花に伝授口決有無の事、*「生花正意 四季の友」は寛延4年落帽堂暁山の著作	縦帳	1冊	
花を貯養の事并諸品生方の図、*「生花正意 四季の友」は寛延4年落帽堂暁山の著作	縦帳	1冊	虫損
古今名家之評話 華鈴集・摘採書 抛入華の園 泉南左海隠士幽閑斎秘蔵	縦帳	1冊	虫損
生花の濫觴大略等	縦帳	1冊	木版、虫損
挿花大意、流行変化の説等	縦帳	1冊	虫損・圧着
附言、主居客居を兼たる花生様等	縦帳	1冊	虫損・圧着
盆花図序(香川京興)、鉢生序(岡部宣広)、*淡海国伊吹山人成古は岡部景忠のこと	縦帳	1冊	虫損・圧着
立花の図(池坊専純外)	縦帳	1冊	虫損・破れあり
瓶花百図其後云々、濃州大垣五淨房外	縦帳	1冊	虫損甚大・圧着
本願寺御門跡於黒書院立調之外、*寛政9年~文政3年迄の立花の図所収	縦帳	1冊	木版、虫損

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	70	3	26		(立花図集)	(享和元年)辛酉	(1801)		
HY	70	3	27		(立花図集)	文化5年	1808		
HY	70	3	28		(立花図集)	文化10年	1813		
HY	70	3	29		(立花図集)	文化11年	1814		
HY	70	3	30		(立花図)	安政4年夏	1857	専明(印)	
HY	70	3	31		(立花図集)				
HY	70	3	32		三巻 相傳之列席	文化14年3月2日	1817		
HY	70	3	33		麓坊一世納會立花席列・ 同會生花方出席之列	文政2年4月18日	1819		
HY	70	3	34		關東上覽圖(立花図)	文政5年2月12日	1822	池坊四十一世専明(印)	
HY	70	3	35		近江國會頭職弘會	文政11年5月9日	1828		
HY	70	3	36		(免状)	文政13年正月	1830	洛陽六角堂池坊専明(花 押、印)	濃州早野菊右衛門殿
HY	70	3	37		(國會頭職披露會席附)	天保3年3月8日	1832		
HY	70	3	38		(立花図)	安政6年正月元旦	1859	専明(印)	
HY	70	3	39		(立花図)	安政7年正月元旦	1860	専明(印)	
HY	70	3	40		(立花図)	安政7年正月元旦	1860	専明(印)	
HY	70	3	41		立華生花大會興行	(万延元年)申6月	(1860)	池坊役人近藤泰輔、花坊 役者中	御門弟中
HY	70	3	42		總會頭職鶴洲翁插花披露 開筵(案内)	明治9年5月18日	1876	会主楡俣孫棚橋五郎(印)、 外1名	
HY	70	3	43		瓶隱院殿三回忌口(追力) 善立華生花大会(案内)	(年未詳)巳3月		池坊花方役人	諸国御門弟中
HY	70	3	44		立華生花追善會(案内)	(年未詳)未4月		会主沼波忠八、補助大垣 社中	御門弟衆中
HY	70	3	45		口方助役披露會(案内)	(年未詳)9月1日		会主一比房、外2名	御門弟中
HY	70	3	46		瓶隱院殿專定十三廻忌供 華(案内)	(年未詳)丑10月		家元会行司、同役人中	諸国御門弟中
HY	70	3	47		立華生花大會(案内)	(年未詳)午11月		会主棚橋五郎右衛門、補 助〔 〕社中	御門弟中
HY	70	3	48		(生花の用法)				
HY	70	3	49	1	(立花図)			專定附第民部卿専明(印)	
HY	70	3	49	2	(立花図)			專定(印)	
HY	70	3	50		(立花図)				
HY	70	3	51		(立花各部名称図)				
HY	70	3	52		(立花指南書)				

4－音 曲

HY	70	4	1		風流 はやりうた			桧 早野氏睦(堅藏)	
----	----	---	---	--	----------	--	--	------------	--

5－碁、将棋

HY	70	5	1		口傳首書 古今當流新碁 經	享保5年春吉日	1720	秋山仙朴	
HY	70	5	2		秘傳首書 新撰碁經大全	享保5年仲春日	1720	秋山仙朴正広(書判)	
HY	70	5	3		可碩四拾七番 完	享保16年5月～	1731		

6－謡 曲

HY	70	6	1		(能 西行桜・松風村雨)	寛永20年2月吉日	1643		
----	----	---	---	--	--------------	-----------	------	--	--

内 容	形態	点数	備 考
天保四年迄、立花図(御家元専定師一口御納会 文化十四丁丑三月於洛東円山也阿於調立之外)	竪紙	1式	木版、虫損甚大、破れあり
弘化二年迄、立花図	縦帳	1綴	虫損・破れあり
嘉永三年迄、立花図(文化十西十一月十五日大垣ニテ池坊専定様御入来之時外)	縦帳	1綴	虫損・破れあり
天保六年迄、立花図(梅亭花外)	縦帳	1綴	虫損・破れあり
安政四年丁巳夏立調之木留石榴	竪紙	2枚	木版
彩色	縦帳	1綴	虫損・破れあり
文化十四年三月二日三日 於円一山専定師一世納会出席並代花列 玄阿弥立花席附 行司 京 村瀬平馬 ミノ 富田清太夫(中略)同(越中会頭)ミノ早野菊右衛門外	縦帳	1綴	木版、虫損甚大
文政二卯年四月十八日 江州鎌掛於三ヶ寺	竪紙	1枚	木版、虫損甚大
関東於御黒書院立調上覧三瓶一対外	縦帳	1冊	木版、損傷甚大・破れあり
文政十一子年五月九日十日 江州鎌掛於専明寺・光明寺	竪紙	1枚	木版、虫損甚大
其許依年功今般国会頭職免之云々		1枚	包紙「早野菊右衛門殿」、虫損
赤坂駅御本陣二において、国会頭 早野菊右衛門	竪紙	1枚	
	半切紙	1枚	木版
	半切紙	1枚	木版
	半切紙	1枚	木版
万延二酉年從三月十四日同至十六日三ヶ日之間、池坊四十一世専明古稀賀筵云々	切紙	1枚	木版、虫損
明治三歳次庚午冬十月、総会頭職三枝軒霍洲 美濃国安八摩郡楡保郷住 通称棚橋策馬吉甫云々	半切紙(継紙)	1枚	木版、虫損
来午年[]家元四十世瓶隠院殿三回忌口(追力)善立華生花大会	切紙	2枚	木版、破れ甚大、同一内容
五月九日於 徳秀寺・長勝寺・等覚坊・浄覚寺、御家元御出席 浄翠軒呂正三周忌 立華生花追善会	切紙	3枚	木版、破れ甚大、同一内容
舟月港 於法覚寺 口方助役披露会	半切紙	1枚	木版、破れあり
未寅三月十日 席 円山二において云々	切紙	2枚	木版、破れ甚大、2枚に分離、同一内容
来未[]三枝軒如龍追薦、御家本御出席云々	切紙	3枚	木版、破れ甚大、同一内容
柳 九月之節句より三月節句迄等、*生花に用いる花等の時期を注記	竪紙	1式	
	竪紙	1枚	木版、破れ甚大
	竪紙	1枚	木版、破れ甚大
1枚に3点の立花図あり、「専定様御ナヲシ遊サレ候」云々	竪紙	1枚	
「ツガ」「スワウ」「スイリウ」云々	竪紙	1枚	破れあり
杜若の生方等	折紙	1枚	

わしハ記州国みかんの生で、国を出るときやかこで出て云々	縦帳	1冊	小冊子
-----------------------------	----	----	-----

囲碁之来久矣堯舜造之、以教丹朱商均之云々	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大
古今名人上手拔書の次第、囲碁心得之事等	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大
享保十六年五月於本因坊宅 中押勝本因坊(秀伯事) 先番可偵～享保二十年十月四日 於服部玄蕃殿宅	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大

此本は以観世左近入道章句写之并秘密之拍子を附之云々	縦帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着
---------------------------	----	----	--------------

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	70	6	2		養老・きよつね・宋女・あふひの上・遊行柳	宝永元年仲秋	1704	二條通御幸町西入町山本長兵衛(印)	
HY	70	6	3		くれは、八嶋、おふむ小町、さくら川、東岸居士	宝永元年仲秋	1704	御幸町西入町口(山)本長兵衛(印)	
HY	70	6	4		(氷室)				
HY	70	6	5		邯鄲・たゝのり・はせを・ゆや・舟はし				
HY	70	6	6		(つな)				
HY	70	6	7		(おぼこきり、高砂、□(よ)つの袖等)				
HY	70	6	8		(蟬丸)				
HY	70	6	9		一谷嫩軍記				
HY	70	6	10		(さねもり)				

HY-90 文 学

0-一般

HY	90	0	1	1	早野菊右衛門様宛永井直之進外連署書状	(天保3年)9月	(1832)	永井直之進・梁瀬長門	御会頭早野菊右衛門様
HY	90	0	1	2	早野様宛やなせ(梁瀬)書状			やなせ	早野様
HY	90	0	2		早野常右衛門様宛安東勘右衛門書状	(年未詳)正月23日		安東勘右衛門光範(花押)	早野常右衛門様
HY	90	0	3		早野常右衛門様宛外宛安東勘右衛門書状	(年未詳)2月10日		安東勘右衛門広範(花押)	早野常右衛門様
HY	90	0	4		早野常右衛門様宛長沢善五郎書状	(年未詳)3月		長沢善五郎正則(花押)	早野常右衛門様
HY	90	0	5		早野常右衛門様宛外宛竹中甚右衛門書状	(年未詳)4月11日		竹中甚右衛門教重(花押)	早野常右衛門様、外1名
HY	90	0	6		早野常右衛門様宛外宛田中孫市書状	(年未詳)5月4日		田中孫市政信(花押)	早野常右衛門様、外1名
HY	90	0	7		早野常右衛門様宛外宛伊藤嘉兵衛書状	(年未詳)5月19日		伊藤嘉兵衛	早野常右衛門様、外1名
HY	90	0	8	1	早野常右衛門様宛竹中弁吾書状	(年未詳)6月25日		竹中弁吾英乗(花押)	早野常右衛門様
HY	90	0	8	2	平岩其面様宛早野小右衛門書状	(年未詳)10月晦日		早野小右衛門	平岩其面様
HY	90	0	9		早野常右衛門様宛長圓寺書状	(年未詳)12月28日		長円寺	早野常右衛門様
HY	90	0	10		早野小右衛門様宛斯波格庵書状	(年未詳)正月5日		斯波格庵義氏(花押)	早野小右衛門様
HY	90	0	11	1	某書状	(年未詳)5月2日			
HY	90	0	11	2	小右衛門殿宛和作郎書状	(年未詳)5月21日		和作郎	小右衛門殿
HY	90	0	12		早野小右衛門様宛宮嶋仁左衛門書状	(年未詳)5月28日		宮嶋仁左衛門正猷(花押)	早野小右衛門様

内 容	形態	点数	備 考
能の演目	縦帳	1冊	木版、小冊子
能の演目、観世左近大夫正本写之云々	縦帳	1冊	木版、虫損・圧着
能の演目	縦帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着
能の演目	縦帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着
此本は観世左近大夫以章句写之并加当流之秘密悉令改正者也、名古屋本町広小路下ル所本屋久兵衛板元	縦帳	1冊	木版、小冊子
能の演目	縦帳	1冊	小冊子、虫損
能の演目	縦帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着甚大
常盤津文字太夫直伝、与討之段、*浄瑠璃	縦帳	1冊	虫損・圧着
此百番は観世黒雪斎以章句有、正本写之者也	縦帳	1冊	木版、小冊子、虫損・圧着

(前略)隠居専定儀当四月已来病気之处、終ニ養生不相叶、九月七日卒去ニ付云々、*池坊専定は池坊家40代、天保3年9月7日死去	半切紙	1通	HY90-0-1-1~2は包紙「御会頭早野菊右衛門様急用 池坊役人」で一括、虫損
御社中へ早々御通達奉願上候、且御名前御壺人も不残様御書記しおとし可被下候云々	半切紙	1通	
(前略)御妹子様御事旧臘御縁組被成御整、其後吉辰二付被御引越御婚姻首尾能被為相済候由云々	折紙	1通	裏面にも書状写あり
(前略)和作郎様御事、御縁組御整御婚姻も首尾能被為相済之由云々	折紙	1通	裏面にも書状写あり
(前略)風五様一周忌追善之一章被進上候、御霊前御備被下候云々	折紙	1通	虫損
(前略)御老父様御儀、御病氣被成御座候処、御養生不被為叶、去月廿三日被成御死去候段云々	折紙	1通	裏にも書状写あり
(前略)おてる様御縁談一件云々	竪紙	1通	虫損
(前略)すゑ死亡候御格別御高配被成下(中略)本月廿四日五七日二付、野生参詣可致候旨御書以相成難有奉存知候云々	半切紙(継紙)	1通	虫損
(前略)私儀無事罷在候之間、乍慮外貴意易思食可被下候云々	折紙	1通	虫損、折紙裏側に別の書状あり
(前略)先頃貴境火災御座候由承之候、貴□□無御□条御座候哉云々	折紙	1通	虫損、HY90-0-8-1の裏面
(前略)如例来巳年中毎月五度之御齋米精白三斗被成御上御旁持千万奉存候云々	半切紙	1通	反古紙として利用
新春之御慶不可有尽約御座申納候、先以御家内様被為揃益御安泰可被成云々	折紙	1通	虫損
(前略)手前眼病追々宜キ方ニテ此節ハ白玉之分も大方白クなり候へ共云々	竪紙(継紙)	1通	文学HY90-0-11-1~2は綴紐で一括
大垣俵町わらや五助殿今日相見へ候間云々	竪紙(継紙)	1通	
九兵衛相果候砌は遠路為御悔御懇書忝奉存候、養生不相叶落命残念仕候云々	折紙	1通	虫損、反古紙として利用

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
H Y	90	0	13		早野小右衛門様宛尾崎河内大夫書状	(年未詳)5月吉日		御師尾崎河内大夫広智(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	14		早野小右衛門様宛竹中善左衛門書状	(年未詳)6月11日		竹中善左衛門英乗(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	15		(早野)小右衛門様宛原権兵衛書状	(年未詳)6月23日		原権兵衛忠高(花押)	(早野)小右衛門様
H Y	90	0	16		早野小右衛門様宛田中孫市書状	(年未詳)7月16日		田中孫市政信(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	17		早野小右衛門様宛漆原丈吉外1名連署書状	(年未詳)閏10月6日		漆原丈吉順固(花押)、外1名(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	18		早野小右衛門様宛山幡彦六書状	(年未詳)11月6日		山幡彦六治紀(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	19		早野小右衛門様宛竹中七郎左衛門書状	(年未詳)12月19日		竹中七郎左衛門寿七(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	20		早野小右衛門様宛口原示作書状	(年未詳)12月28日		口原示作蔦路(花押)	早野小右衛門様
H Y	90	0	21		早野和作郎様宛田中孫市書状	(年未詳)正月25日		田中孫市政信(花押)	早野和作郎様
H Y	90	0	22		(早野和)作郎様宛牧野四郎五郎書状	(年未詳)正月吉日		牧野四郎五郎穀徳(花押)	(早野和)作郎様
H Y	90	0	23		早野和作様外宛傍嶋助太夫書状	(年未詳)2月12日		笠木村傍嶋助太夫	桧村早野和作様、外1名
H Y	90	0	24		早野和作郎様宛南條雲節書状	(年未詳)2月22日		南條雲節政基(花押)	早野和作郎様
H Y	90	0	25		早野和作宛山村大夫書状	(年未詳)5月		内宮御師山村大夫利(花押)	早野和作様
H Y	90	0	26		早野禾(和)作様宛山村大夫書状	(年未詳)5月		内宮御師山村大夫利(花押)	早野禾(和)作様
H Y	90	0	27		早野和作郎様宛南條雲節書状	(年未詳)6月24日		南條雲節	早野和作郎様
H Y	90	0	28		(早野)和作郎様宛龍書状	(年未詳)鬼月18日		龍	(早野)和作郎様
H Y	90	0	29		早野和作郎様宛安東勘右衛門書状	(年未詳)10月27日		安東勘右衛門広範(花押)	早野和作郎様
H Y	90	0	30		はやの和作郎様宛曾根書状	(年未詳)神無月		曾根	はやの和作郎様
H Y	90	0	31		早野和作郎様宛南條雲節書状	(年未詳)11月24日		南條雲節	早野和作郎様
H Y	90	0	32		早野和作郎様宛田中孫市書状	(年未詳)11月29日		田中孫市	早野和作郎様
H Y	90	0	33		早野和作郎との宛たぎ書状	(年未詳)11月		たぎ	早野和作郎との
H Y	90	0	34		早野和作郎様宛大平民書書状	(年未詳)12月27日		大平民書	早野和作郎様
H Y	90	0	35		早野和作郎様宛傍嶋伴右衛門書状	(年月未)詳18日		傍嶋伴右衛門	早野和作郎様
H Y	90	0	36		早野健造様宛早野九左衛門書状	(年未詳)正月6日		早野九左衛門	早野健造様
H Y	90	0	37		早野九左衛門様宛早野堅藏書状	(年未詳)申正月14日		早野堅藏	早野九左衛門様
H Y	90	0	38		口演	(年未詳)2月晦日		大勝寺	早野堅藏様
H Y	90	0	39		堅藏様宛常右衛門書状	(年未詳)4月20日		常右衛門	堅藏様

内 容	形態	点数	備 考
(前略)嘉例御祈禱御祓大麻不相替其御表え納申候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損
(前略)私儀道中無恙去月廿七日此表え着仕候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり
(前略)御賢母様御病氣之處、御養生不相叶終御遠行被成候(中略)龜酒壺樽被致進上之候云々	折紙	1通	破れあり
(前略)今日は御造作千万奉存候、日柄も宜御同事目出度奉候云々	折紙	1通	虫損、破れあり
(前略)御賢母様御儀六月御死去(中略)御霊前御供可被下候云々	折紙	1通	虫損
(前略)御息女様御婚姻首尾無残所相済、御同慶奉存候云々	折紙	1通	虫損、破れあり
(前略)善左衛門義当月九日婚姻無滞相整候段被成御承知云々	折紙	1通	破れあり
(前略)御賢姉様御事永々御病氣御恨被成御座候処、御本腹不被為成遂二御終焉被成候条(中略)御霊前へ御供養被成下候様云々	折紙	1通	虫損
(前略)今般御日柄克貴公様御婚礼首尾能被成御整候旨云々	縦紙	1通	
改年之御吉慶御同意目出度申収候云々	折紙	1通	虫損、破れあり
(前略)其砌御頼申上置候人右馬触高御割合云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)右年始御祝詞芳酬迄如此御座候云々	半切紙 (継紙)	1通	端裏書「早野様」、虫損
(前略)於神前御家内長久如意御安全之御祈禱抽丹誠奉執行、御祓大麻如嘉例致進上之候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損 破れあり
(前略)於神前御家内長久如意御安全之御祈禱抽丹誠奉執行、御祓大麻如嘉例致進上之候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損 破れあり
(前略)道中大井川二て三日逗留其外川々都合宜口当月八日御供仕着仕共云々	半切紙 (継紙)	1通	端裏書「□□様」、虫損 甚大
(前略)御縁組相とゝのひ候やう仰付被存候、来月朔日ころ御日からよく御座候て、御結納遣され候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損
(前略)御令婦様過日被成御安産殊男子御出生之段承知仕、目出度御事二奉存候云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損
(前略)お三ツ殿御事、安々御平産遊し、殊二世継殿御成生被成候由云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損
(前略)恒右衛門様・小右衛門様えも御席之節御致意奉頼上候云々	半切紙 (継紙)	1通	端裏書「早野様」、虫損
(前略)御縁組之儀御熟談被為及候半と奉遠察重疊目出度御儀云々	折紙	1通	虫損・破れあり
(前略)その殿縁たんともおさた殿□□よし仰下され幾久敷めて度嬉敷そんし云々	折紙	1通	裏にも書状写あり、虫損
今日は歳末之御祝義御座候て早々頂戴被仰付、殊二御尊書被成下難有仕合二奉存候云々	折紙	1通	虫損、破れあり
(前略)貴村明日御出張被成下候趣承知仕候云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)右年甫之御祝詞申上度云々	半切紙	1通	虫損、破れあり
(前略)石代御割御苦勞二奉存候、就ては金壺万札有之風聞御座候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)明日より八幡并釜ヶ谷御同々申上候様御約定申上候処云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
(前略)此頃与市殿御尊来二相成、丈九郎殿帰会之儀貴意様・九太夫様御兩人二御取成之趣二て云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
H Y	90	0	40		早野堅蔵様宛大野善六書状	(年未詳)4月23日		大野善六	早野堅蔵様
H Y	90	0	41		早野堅蔵様宛口(長)圓寺書状	(年未詳)8月19日		荒尾口(長)円寺	早野堅蔵様
H Y	90	0	42		早野堅蔵様宛長圓寺書状	(年未詳)8月		荒尾長円寺	桧早野堅蔵様
H Y	90	0	43		早野賢(堅)蔵様宛矢橋才次郎書状	(年未詳)10月12日		赤坂宿御伝馬所二て矢橋才次郎	桧村御庄屋早野賢(堅)蔵様
H Y	90	0	44		早野堅蔵様宛圓性寺書状			円性寺	早野堅蔵様
H Y	90	0	45		早野堅蔵様宛圓性寺書状			円性寺	早野堅蔵様
H Y	90	0	46		堅蔵大君宛常右衛門書状			常右衛門	堅蔵大君
H Y	90	0	47		口(堅)蔵様宛常右衛門書状			常右衛門	口(堅)蔵様
H Y	90	0	48		早野谷右衛門様外4名様宛早野幾太郎書状	(年未詳)4月15日		早野幾太郎	早野谷右衛門様、外4名
H Y	90	0	49		早野幾太郎様宛大勝寺書状	(年未詳)9月5日		大勝寺	桧村早野幾太郎様
H Y	90	0	50		早野老先生外6名様宛早野幾太郎書状	(年未詳)9月第日曜日		請願人早野幾太郎、外1名	早野老先生、外6名
H Y	90	0	51		早野幾太郎助様宛某書状	(年未詳)10月5日			桧村早野幾太郎助様
H Y	90	0	52		早野幾太郎様宛久遠寺書状	(年未詳)12月23日		久遠寺	早野幾太郎様
H Y	90	0	53		御姉上様宛ゆみ子書状	(年未詳)正月10日		ゆみ子	御姉上様
H Y	90	0	54		御姉上様宛中島順吉書状	(年未詳)7月5日		中島順吉	御姉上様
H Y	90	0	55		御姉上様宛中島順吉書状	(年未詳)8月28日		中島順吉	御姉上様
H Y	90	0	56		梅清様宛咲霞書状	(年未詳)初春18日		咲霞	梅清様
H Y	90	0	57		早野弥五四郎様宛野崎三之右衛門書状	(年未詳)正月8日		野崎三之右衛門口(花押)	早野弥五四郎様
H Y	90	0	58		早野大君様宛九左衛門書状	(年未詳)2月4日		九左衛門	早野大君様
H Y	90	0	59		掃雲様外1名様宛退二書状	(年未詳)2月11日		退二	掃雲様、外1名
H Y	90	0	60		はやの殿宛ござんじ哉書状	(年未詳)3月29日			はやの殿
H Y	90	0	61		早風五雅堅宛口原君里書状	(年未詳)4月5日		口原君里	早風五雅堅
H Y	90	0	62		早野大兄宛九左衛門書状	(年未詳)4月15日		九左衛門	早野大兄
H Y	90	0	63		早野掃雲様宛善福寺書状	(年未詳)5月20日		善福寺実相(花押)	早野掃雲様
H Y	90	0	64		早野拓示様外1名様宛久三郎書状	(年未詳)8月31日		久三郎	早野拓示様、外1名
H Y	90	0	65		御兩人様宛けふ書状			けふ	御兩人様
H Y	90	0	66		益謙書状	(年未詳)12月18日		益謙(花押)	
H Y	90	0	67		早野菊右衛門様宛喜勢書状	(年未詳)12月18日		喜勢	早野菊右衛門様
H Y	90	0	68		おとも殿外1名様宛つねへもん書状			つねへもん	おとも殿、外1名

内 容	形態	点数	備 考
(前略)当廿六日ニ新客相済申度候間御当用ニは御座候得共云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)書面之通り廿二日五ツ時より出勤可仕云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
(前略)八月廿五日六日皇太子御遠忌執行仕候云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
(前略)御伝馬所御取替之金何卒金五両此者え御貸渡シ被下候云々	半切紙 (継紙)	1通	封印あり
(前略)御尊姉御忌月ニ付云々	半切紙	1通	虫損、破れあり
(前略)明後廿二日御尊□様御祥月御執行ニ付云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、破れあり
(前略)知己之友人二三輩罷出候間、此もの等御同道ニテ御出車云々	竪紙	1通	虫損
(前略)昨日小原大君御光来罷下之處貴君御討可申上候之處云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
(前略)来ル十七日愚妻披露仕候ニ付云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損、*縦の罫紙使用
一 金拾九円八十銭(中略)右は融通講本月七日相勤候間云々	半切紙 (継紙)	1通	*縦の罫紙使用
(前略)本月廿一日翫花帝小祥日ニ相当り候ニ付、供花仕度云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)兼て御目被懸置候様宜候哉、只今外方より住み無之云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)拙寺此度入仏執行仕候ニ付、麓菜ノ御斎進献致度候云々	半切紙	1通	
(前略)此度ハ御安々と御分婉被下遊、御女子之由御申越被下、一同大々安心仕候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)九月頃参り度大垣へ参り候へ共、父上様と相談六ケしく、とても大垣にて商法仕候は其事きまらず云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)学校開校式ハ来月五日に候へども、御承知之通りてうせんじけんこれあり候ニ付云々	半切紙	1通	
(前略)誠ニ過日ハ年賀申さる処云々	半切紙	1通	端裏「梅清子」虫損、破れあり
(前略)家元相替儀(中略)今般以籠柿差進ニ付年賀申入候云々	半切紙	1通	虫損
(前略)朔日天氣宜敷御座候間、早朝より御供仕度此段御伺奉申上候云々	半切紙	1通	
(前略)遠境被寄思召、御弔冊殊ニ霜降御追悼被贈下忝拝納仕候、(中略)其外人日春興等御見セ被下云々	折紙	1通	虫損
(前略)融通講仕法書乍延引□□認候ニ付云々	半切紙	1通	破れあり
(前略)随境五竹派春興はやはやと致出板候て、貴君も御礼一葉献呈仕度申ニ付差上申候云々	半切紙	1通	虫損
舌代 昨日ハ御高臨被成下、何之風情も無御座候、実々恐入候、偕例之粗酒献上仕度奉存候間云々	竪紙	1通	虫損
(前略)御息女様久々御煩於春御許御養生被成候由、此程如何御座候、誠頼敷奉存候云々	折紙	1通	虫損、破れあり
(前略)金子之儀誠ニ大失敬仕此段平ニ御用捨可被下候云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)御遊ひニ御越様のほとを御まち申入たく云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)誠ニ先境ハ御内室殿ニも御平産之由、孫市様より承ながら御悦ひ及延引申候段、真平御高免可被下候云々	竪紙	1通	裏にも書状写あり、虫損、破れあり
(前略)先頃新容導集之儀、御噂申入候処御加入被成度由云々	半切紙 (継紙)	1通	虫損
(前略)御娘子殿御事、八五郎方へ遣いたされ忝そんし入候此方ふつがう成事ともにて御娘子殿さそさそ御ふしやうに御座あるへしと存し候云々	折紙	1通	反古紙として利用

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	90	0	69		鄭郭族父君宛頼式書状			頼式	鄭郭族父君
HY	90	0	70		某書状				
HY	90	0	71		(書状外)				
HY	90	0	72		(書状外)				
HY	90	0	73		(書状外)				
HY	90	0	74		(書状外)				
HY	90	0	75		(書状外)				

1－国 文

HY	90	1	1		方丈記	寛政11年初秋	1799		
HY	90	1	2		画本柳樽 初編	天保11年良秋	1840		
HY	90	1	3		(太平記 卷第一 卷第二)				
HY	90	1	4		(太平記 卷第二十七 卷第二十八)				
HY	90	1	5		(太平記 卷第三十七 第三十八)				
HY	90	1	6		(書籍目録)				

2－和 歌

HY	90	2	1		百人一首拾穂抄 上之一	(天和元年霜月冬至日)	(1682)	(北村)季吟	
HY	90	2	2		百人一首拾穂抄 上之二	(天和元年霜月冬至日)	(1682)	(北村)季吟	
HY	90	2	3		百人一首拾穂抄 下之一	(天和元年霜月冬至日)	(1682)	(北村)季吟	
HY	90	2	4		百人一首拾穂抄 下之二	天和元年霜月冬至日	1682	北村季吟	
HY	90	2	5		日本武家歴代歌 全				
HY	90	2	6		(和歌写)	寛保2年	1742	春雷堂	
HY	90	2	7		(和歌写)	寛保3年2月18日	1743		
HY	90	2	8		(和歌写)				
HY	90	2	9		(和歌写)	迂庵			
HY	90	2	10		(和歌写)				
HY	90	2	11		(和歌習作帳)				
HY	90	2	12		(先人和歌等覚)			運睦	

3－俳 句

HY	90	3	1		續五論 全	元禄(11)戊寅年10月12日	(1698)	(各務)支考	
HY	90	3	2		そこの花 上	元禄(14)辛巳年	(1701)	万子	
HY	90	3	3		そこの花 下	(元禄14年)	(1701)	(万子)	
HY	90	3	4		おくのほそ□□(みち)				
HY	90	3	5		(本朝文選抄)				
HY	90	3	6		そのあかつき 全	享保2年臘月日	1717		
HY	90	3	7		□(俳)諧十論 始	(享保(4)己亥年林鐘晦日)	(1719)	東華坊(各務支考)	
HY	90	3	8		俳諧十論 中	(享保(4)己亥年林鐘晦日)	(1719)	(東華坊(各務支考))	

内 容	形態	点数	備 考
(前略)文庫二〔 〕古事記なりとも旧事記なりとも御座候ハ云々	半切紙 (継紙)	1通	破れあり
(前略)綾野村桑原俊造義、生花入門并軒号等当春御願申上候処、早速御聞濟ニ相成御折紙席札共頂戴仕難有奉存罷在候処云々	折紙	1通	宛先・差出人不明
書状・覚等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙	1巻	襖下張り文書力
書状・覚等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙	1巻	襖下張り文書力
書状・覚等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙	1巻	襖下張り文書力
書状・覚等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙	1巻	襖下張り文書力
書状・覚等半切紙を継ぎ合わせて1巻に仕立てられている	半切紙	1巻	襖下張り文書力

鴨長明方丈記抄等	縦帳	1冊	虫損・圧着
八島五岳先生戯画、書房 二発堂寿梓、書買 大阪 塩屋喜兵衛、江戸 森屋治〔 〕	縦帳	1冊	木版刷、小冊子、虫損、破れあり
太平記巻第一目録 後醍醐天皇御治世事付武家繁昌事等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
太平記巻第二十七目録 天下妖怪ノ事付清水寺炎上ノ事等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
太平記巻第三十七目録 清氏正儀寄京事等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
漢籍、歌書、俳書、(花書)	横半帳	1綴	破れあり、小冊子

天智天皇、持統天皇等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
藤原敏行朝臣、伊勢等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
大中臣能宣、藤原義孝等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
待賢門院堀川等、川勝又兵衛・北村書堂梓行	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
桓武曾孫高望卿 奉勅始為平氏尊云々	縦帳	1冊	虫損
寛保二戊 歳首 朝日かけ 立初てより 久方の云々	半切紙	1枚	虫損、破れあり
寛保三亥二月十八日会 春海云々	半切紙	1枚	破れあり
下総の国岩田の浦漁父のむすめ云々	竪紙	1枚	虫損
臘月三日之初云々	切紙	1枚	虫損
栗ならハ 何斗あらふ 女郎花 竹の中にも 国か二ヶ国(木因)等	折紙	1枚	破れあり
ふたらくや きしうつなみハ みくまのゝなちの おやまにひびくたき つせ等	縦帳	1冊	小冊子
御父冷泉殿のたわむれに我子なら云々	豆本	1冊	虫損

滑稽論、成実論等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
序 元禄辛巳のとし五月十七日長緒か野亭にあそふ、越の浪化あり、美濃の支考あり云々	縦帳	1冊	木版刷、虫損
月見、七夕三夜等、京寺町二条上ル町井筒屋庄兵衛板	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
奥書 此書ハ芭蕉翁奥羽の紀行にして云々	縦帳	1冊	虫損・圧着、破れあり
作者列伝(芭蕉翁以下二十八人)、*本朝文選は江戸時代中期の俳文集、森川許六編、宝永3年(1706)刊	縦帳	1冊	小冊子、虫損・圧着
享保西四月二十八日団友斎涼菟泰正致死ス云々、京寺町松原上ル町 菊屋七郎兵衛・伊勢山田一志 藤原長兵衛板行	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
附序 あるとし武江の芭蕉庵にて云々、第一俳諧ノ伝等	縦帳	1冊	刷本、虫損・圧着
第八言行論、第九変化ノ論等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	90	3	9		俳諧十論 終	享保(4)己亥年林 鐘晦日	(1719)	(東華坊(各務支考))	
HY	90	3	10		十論為辨抄 始	(享保(10)乙巳年3 月中浣)	(1725)	(渡部狂(各務支考))	
HY	90	3	11		十論為辨抄 終	享保(10)乙巳年3 月中浣	(1725)	渡部狂(各務支考)	
HY	90	3	12		俳諧 文月往来 完	享保(11)丙午年10 月	(1726)		
HY	90	3	13		(俳諧 長良川)	享保(14)己酉年3 月	(1729)		
HY	90	3	14		藤の首途	享保(15)庚戌春	(1730)	廬元坊里紅	
HY	90	3	15		文星觀	享保(16)辛亥季秋 日	(1731)	廬元坊	
HY	90	3	16		瓜名月 全	元文4年霜月	1739		
HY	90	3	17		うつら衣 下	寛保2年8月	1742		
HY	90	3	18		巻とをし 全	宝暦8年仲冬上旬	1758	半歸庵	
HY	90	3	19		(夏の山)	宝暦(11)年辛巳卯 花月	1765		
HY	90	3	20		千代尼句集	宝暦13年初冬	1763		
HY	90	3	21		(秋風集)	明和(4)年壬辰冬 月	1767	松下堂李郷	
HY	90	3	22		施主名録發句集 上	明和7年3月15日	1770		
HY	90	3	23		施主名録發句集 中	(明和7年3月15日)	(1770)		
HY	90	3	24		施主名録發句集 下	(明和7年3月15日)	(1770)		
HY	90	3	25		追善杭瀬川	明和(9)壬辰年9月	(1772)		
HY	90	3	26		追悼廿三暮	安永2年晩夏初8日	1773	蘭貞	
HY	90	3	27		芭蕉翁發句集 上	安永3年7月	1774	蝶夢	
HY	90	3	28		芭蕉翁發句集 下	(安永3年7月)	(1774)	(蝶夢)	
HY	90	3	29		芭蕉翁文集 上	安永5年春正月人 日	1776	蝶夢幻阿	
HY	90	3	30		芭蕉翁文集 下	(安永5年春正月人 日)	(1776)	(蝶夢幻阿)	
HY	90	3	31		しろねつか 獅子門	安永5年3月	1776	昇斗	
HY	90	3	32		しろね塚 君里編	(安永5年3月)	(1776)	昇斗	
HY	90	3	33		桃の奥	安永(5)丙申年3月	(1776)		
HY	90	3	34		桃の奥	安永(5)丙申年3月	(1776)		
HY	90	3	35		しくれ会				
HY	90	3	36		尾花塚墨なおし			美濃大垣社中	
HY	90	3	37		奉納牛頭天王宮發句合	文化3年初秋	1806	願主三井軒	
HY	90	3	38		手折菊				
HY	90	3	39		竹の春				
HY	90	3	40		十二月表長哥行				
HY	90	3	41		俳諧 くさむら集				
HY	90	3	42		追遠集				
HY	90	3	43		(山琴集)				
HY	90	3	44		宇陀法師 彦根			季由、許六	
HY	90	3	45		(俳句集)				
HY	90	3	46		(俳句集)	(年未詳)8月17日			

内 容	形態	点数	備 考
十論ノ讃、十論ノ校等、京寺町押小路橘屋野田治兵衛	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
十論ノ大綱 蓮二房等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
第八段等、書林 京寺町押小路橘屋 野田治兵衛	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着、破れあり
文月往来返事等	縦帳	1冊	虫損・圧着
井童平序、京寺町二条下ル 橘屋治兵衛板	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
餞別弁 蓮二坊等	縦帳	1冊	小冊子、虫損
病中口 享保己酉の春の頃より黄山の老師疝痛になやみ云々	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大
享保十三申六月十五日 蘿堂主人序、書舗 神州藤原長兵衛外	縦帳	1冊	虫損
手水鉢銘、夢人記等、*横井也有著	縦帳	1冊	虫損・圧着
祇園精舎の鐘の打ならす三石の云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損
餞別 宝暦年己卯の花月中頃東濃より信濃路のかたへ云々、*安田以哉坊著	横半帳	1綴	小冊子、虫損
加州金沢半化坊、無外庵既白校	縦帳	1冊	虫損
越後関 秋風集 松下堂季郷撰	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
芭蕉堂供養願文 蝶夢等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
芭蕉堂施主名録発句集、伊賀、伊勢等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
芭蕉堂施主名録発句集、播磨、備中等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
杭瀬の師翁無を辞し候ひしハ、享保己巳の長月にして云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損
ことし水無月八日ハ大年第三の三雅兄の遠忌なれハとて云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損
都の東山岡崎の里、五升菴の竹窓にして、*蝶夢は江戸時代中期の時宗の僧・俳人	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
安永三午年七月 蕉門俳諧書林 井筒屋莊兵衛寿梓	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
目録 松嶋の賦等	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
甲子吟行、鹿嶋紀行等、江戸 山崎金兵衛 蕉門俳諧書林 井筒屋庄兵衛・橘屋治兵衛合梓	縦帳	1冊	木版刷、虫損
しろねつか序 才なけれハ老興を遂ふ人もなくて云々、京橘治彫	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
しろね塚を築くの記、京橘治梓	縦帳	1冊	刷本、虫損
今是庵主人の古稀の齡を賀し侍りて云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損
今是庵主人の古稀の齡を賀し侍りて云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損・圧着
安永六酉年十月十二日於義仲寺興行等、橘治梓	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
芭蕉翁百回忌 尾花塚墨直 美濃大垣社中、京橘治梓行	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着
巻頭 山も里も神の加護なり豊の秋 榎戸里鳥外	縦帳	1冊	小冊子、虫損
*「手折菊」は田上菊舎の俳諧紀行文、文化9年(1812)刊、田上菊舎は江戸時代後期の俳人	縦帳	1冊	破れあり
夜話亭撰、松竹に注連引はへしあしたより云々	横半帳	1綴	破れ、虫損甚大
十二表正月 大根はた 何れに志賀の 若菜哉 巴菰外	縦帳	1冊	虫損、破れあり
金生山二句 阿字曳の 山寺に咲くや 法の花 木因等	横半帳	1綴	虫損・圧着
芙蓉翁の遠忌に墓詣して云々	縦帳	1冊	小冊子、虫損
哩梅庵主人写之(印)、夜話句評等、*山琴集は正徳4年(1714)得能巴兮によって編集された俳諧集	縦帳	1冊	小冊子、虫損、破れあり
俳諧撰集法等、*元禄15年(1702)に刊行された俳論書で、芭蕉の遺教や歌学の知識に基づき記した作法書	縦帳	1冊	木版刷、虫損・圧着、破れあり
	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大
八月十七夜 餅と待 ならひか月の 十七夜 支考外	横半帳	1冊	虫損

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	90	3	47		(俳句集)				
HY	90	3	48		(俳句集)				
HY	90	3	49		(俳句集)				
HY	90	3	50		(都名所図会ノ内俳句撰)				
HY	90	3	51		(元文二丁巳暦 句会懐紙)	元文2年	1737		
HY	90	3	52		(寛延四未歳 尾城下句会懐紙)	寛延4年	1751		
HY	90	3	53		(宝暦六子歳旦 尾城下句会懐紙)	宝暦6年	1756		
HY	90	3	54		(宝暦十三癸未 句会懐紙)	宝暦13年	1763		
HY	90	3	55		(安永二巳年 句会懐紙)	安永2年	1773		
HY	90	3	56		(句会懐紙帳)	安永(4)乙未年	1775		
HY	90	3	57		(句会懐紙帳)	安永(4)乙未年	1775		
HY	90	3	58		(文化四丁卯年 西濃塩田連句会懐紙)	文化4年	1807		
HY	90	3	59		(文化六巳のとし 初懐紙)	文化6年	1809	三井軒主人	
HY	90	3	60		(文化六巳の年 美濃垂井駅句会懐紙)	文化6年	1809		
HY	90	3	61		(文化口(六)巳のとし 濃亭留句会懐紙)	文化(6)巳年	(1809)		
HY	90	3	62		(文化十三丙子年 西濃矢道連句会懐紙)	文化13年	1816		
HY	90	3	63		(句会懐紙帳)	(年未詳)10月21日			
HY	90	3	64		(壬寅歳暮 五峯庵句会懐紙)	(年未詳)壬寅			
HY	90	3	65		(辰のとし 句会懐紙)	(年未詳)辰年			
HY	90	3	66		(午のとし 神戸連中句会懐紙)	(年未詳)午年			
HY	90	3	67		(戌のとし 不破路句会懐紙)	(年未詳)戌年			
HY	90	3	68		(句会懐紙帳)				
HY	90	3	69		(句会懐紙帳)				
HY	90	3	70		(句会懐紙帳)				
HY	90	3	71		(句会懐紙帳)				
HY	90	3	72		(句会懐紙)				
HY	90	3	73		(句会懐紙)				
HY	90	3	74		(句会懐紙)				
HY	90	3	75		(句会懐紙)				
HY	90	3	76		(句会懐紙)				
HY	90	3	77		(句会懐紙)				
HY	90	3	78		(句会懐紙)				
HY	90	3	79		(句会懐紙)				
HY	90	3	80		(句会懐紙外)				
HY	90	3	81		(俳号等覚)				

内 容	形態	点数	備 考
春雨や 晴れハ風の 又あらし 出て見れハ 曇りてハなし 朧月外	横半帳	1冊	小冊子
蠅ならふ はや初秋の 日数かな 去来外	縦帳	1冊	小冊子、虫損・圧着
支考、其川、千之、可吟等の句あり	横半帳	1綴	虫損甚大
骸骨のうへを粧て花見かな 鬼貫外	縦帳	1綴	綴紐なし
聖節 而笑堂鍊石 皆遜ル元日町や神の道外	折紙	1枚	木版刷
試筆、歳暮、祝晨(木曾連中)等	折紙	1枚	木版刷、端書「桧御連中様」
試筆、歳暮、前書略(五竹坊外)等、京橋治枚	折紙	1枚	木版刷、虫損、破れあり
元旦(嶺口軒一松)等	折紙	1枚	木版刷、虫損・破れ甚大
試筆(南岡、幽甫、吟和)、人日、辰ノ歳尾等	半切紙 (継紙)	1枚	破れあり
安永乙未年 ミノ不破 試筆 補天房外(中略)寛政(13)酉のとし 鶏旦	長帳	1綴	木版刷、虫損・破れあり
祝晨 去年口に居を移せしか云々	長帳	1綴	虫損甚大
春興(ケセ川芦の屋東之外)等、京橋治祝刀(板)	折紙	1枚	木版刷、虫損
歳日、人日、春興、辰の歳尾等	半切紙	1枚	虫損
祝晨、春興、文通(榎戸里鳥)等、京橋治刀(板)	折紙	1枚	木版刷、虫損・破れ
元旦(松化人時口)、歳口(旦)(巴江、松右、亀交外)等、京橋刀(板)	半切紙	1枚	木版刷、虫損・破れ
元旦(和翠坊、花楽、亀竹外)等、京橋二刀(板)	半切紙	1枚	木版刷、虫損
十月廿一日 大勝寺会	縦帳	1冊	小冊子、虫損
三輪、書音(蝶夢)等	折紙	1枚	木版刷、虫損・破れ甚大
人日(南岡、巴文、幽甫、如水、可卜外)等	半切紙	1枚	虫損
立氈、七夕等	半切紙	1枚	虫損、破れあり
既望、冬詠(鳥国、相馬、民山外)等	半切紙 (継紙)	1枚	虫損
寿圭会院 ことしの蕉忌はかしこの寿圭密院において云々	縦帳	1綴	小冊子、虫損
補天親をたつねて 仙人の 庵を覗くや 桃の花 宗柳外	縦帳	1冊	小冊子、虫損
申のとし元旦云々	長帳	1綴	虫損甚大
不求斎周路評云々	長帳	1綴	
人日、春興	半切紙	1枚	虫損
人日、春興	半切紙 (継紙)	1枚	
(相雨、民山、春水外)、星夕	半切紙 (継紙)	1枚	前欠、虫損
中秋陰雨の淋きまゝに云々	半切紙 (継紙)	1枚	
中秋、既望	半切紙	1枚	
重陽(又令、如水外)、十三夜(芦色、吟和)	半切紙 (継紙)	1枚	虫損、破れあり
中秋 七十余年の名月云々	半切紙	1枚	
初雪、臘八	半切紙	1枚	虫損
後撰 撰者木因外、*句会の懷紙等半切紙を継ぎ合わせて仕立てられている。17枚あり。	半切紙 (継紙)	1式	
傍嶋弥三右衛門(東籬章芦蛩、一知坊)、赤坂 竹中与市(蘭戸)等	折紙	1枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	90	3	82		(今は庵俳句)			今は庵	
HY	90	3	83		(今は庵掃雲俳句)			今は庵掃雲	
HY	90	3	84		(補天房俳句)			補天房	
HY	90	3	85		(五峯觀指空房俳句)			五峯觀指空房	
HY	90	3	86		(宗運俳句)			宗雲	
HY	90	3	87		(風五俳句)			風五	
HY	90	3	88		短哥行				

4－中国文学

HY	90	4	1		享保壬寅 歳旦詩集并和歌	享保(7)壬寅年	1722	三元彩毫	
HY	90	4	2		克復章講義	元文(3)戊午年秋	1738	黙齋	
HY	90	4	3		敬恕章講義	元文(3)戊午年秋	1738	黙齋	
HY	90	4	4		(漢詩 鈴鹿外)	明和(6)己丑8月	1769	桑津貧樂	
HY	90	4	5		(漢詩文集)				
HY	90	4	6		(漢詩文集)				
HY	90	4	7		(漢詩 春日訪)			野文朗	野君儒兄
HY	90	4	8		(漢詩 九又戯賦)			渡栄	
HY	90	4	9		(漢詩 題素行軒前木芙蓉)				
HY	90	4	10		(漢詩 星節)				
HY	90	4	11		(漢詩 郊外春望外1首)				
HY	90	4	12		(漢詩 夏晝偶作)			今は庵	
HY	90	4	13		(漢詩 七夕漫興)				
HY	90	4	14		(漢詩 春思外)			買至外	

補遺 襖の下張り文書

HY－16 宗 教

神 道

0－一般

HY	16	0	12		早野和三郎様宛尾崎大夫書状	(年未詳)9月吉日		御師尾崎大夫氏玄(花押)	早野和三郎様
HY	16	0	13		早野和三久様宛尾崎大夫書状	(年未詳)9月吉日		御師尾崎大夫氏玄(花押)	早野和三久様
HY	16	0	14		尾崎河内大夫書状	(年未詳)9月吉日		御師尾崎河内大夫氏(花押)	

仏 教

12－寺院造営

HY	16	12	4		(宝塔造立寄進案内状)	明治		弘法大師御母公御廟所紀伊国伊都郡女人高野慈尊院	
HY	16	12	5		證			美濃国不破郡桧村瑞雲寺(印)	

内 容	形態	点数	備 考
剃髪 前年より病かちなる身も古稀に近きまで云々、(中略)桜から 誘ハれて落るや 鬢の美	半切紙 (継紙)	1枚	破れあり
盆石賀 安芸の広島なる戸田のなにかし盆石の云々、此石に めてたき世の 冬簾、*盆石は白い砂と小さな自然石を用いて漆塗の盆の上に知さな庭園を形成する縮景芸術、主に茶会等で茶室に飾られることが多い。	半切紙 (継紙)	1枚	破れあり
ことし臘八の日柴の庵に青法寺の人あり云々、咲く春散るハ 雪をさくらや 三珠仏	縦紙	1枚	虫損あり
雪香園宗洲の方へ年賀を伺ふ云々、ゆつくりと 嘶に俤ぬ 春の雨	縦紙	1枚	
予ことし七とし七つの春をむかえ云々、舞にけれ わつかに残る 鬢の雪	切紙	1枚	
補天雅翁の八十をことふきて 若い名の 竹にともなふ 千とせかな、山里の 朝寐呵るや 雉子のこえ	短冊	1枚	
連句(掃雲、風五)等	折紙	1枚	虫損・破れあり

三元彩毫 享保壬寅 元旦 山田敬之 立朝外、平安書舗文会堂梓、京東洞院夷川上ル町林九兵衛梓行	横半帳	1冊	木版刷、虫損
克己復礼章等	縦帳	1冊	虫損・圧着
仲弓問仁章(論語の一節)	縦帳	1冊	虫損・圧着
五言絶句(鈴鹿)、五言古詩(呈畏雷上人)等、銅脈先生著 太平樂府	折紙	1枚	破れあり
南山亭垂桜 芙蓉翁等	縦帳	1冊	虫損・圧着甚大
題ス袁氏カ別業二 賀知章等	縦帳	1綴	
七言絶句(幽興偏兼春日長云々)	縦紙	1通	虫損・破れあり
七言絶句(貧磬随荒菊尚存云々)	縦紙	1枚	虫損・破れあり
七言絶句に和歌が添えられる	縦紙	1枚	虫損
七言絶句(入床辟蟋響清商云々)、「謝禪辞」が添えられる	半切紙	1枚	虫損
七言絶句2首(郊外春望・濃東二月)	半切紙	1枚	虫損
七言絶句(常識静閑能勝熱云々)	半切紙	1枚	虫損
五言律詩カ(空文多惑世云々)	半切紙	1枚	虫損、後欠
春思(買至)、玉関寄長安李王簿(岑参)等	半切紙 (継紙)	1枚	

(前略)嘉例御祈祷御祓大麻并土産致進上之候云々	折紙	1通	破れあり
(前略)御祈祷御祓大麻并土産相添致進上之候云々	折紙	1通	襖の下張りとして利用されていた為一部切断される
(前略)嘉例御祈祷御祓大麻為御祝儀土産致進上之候云々	(半切紙力)	1通	木版刷、一部切断される

夫レ五輪宝塔ハ大日如来ノ三昧耶形ナリ、経二曰一見卒都婆永口三惡道ヲ離ル云々、*五輪塔の図あり	縦紙	1枚	木版刷、破れあり
右祠堂料正ニ受納、依テ靈位ヲ仏前ニ安置シ、日々誦経ハ勿論毎月者十日ニ供養致シ云々	切紙	1枚	木版刷、反古紙として裏面利用

HY-31 戸口身分

01-宗門人別帳

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	31	01	3		(宗門人別改帳)				

02-宗門人別送り

HY	31	02	11		离(離)縁復籍願	明治28年2月21日	1895	岐阜県不破郡松村桑原益吉(消印)	福田村外三ヶ村村長土屋勇太郎殿
----	----	----	----	--	----------	------------	------	------------------	-----------------

03-階級、格式

HY	31	03	6		奉公人請状之事				
----	----	----	---	--	---------	--	--	--	--

村政

23-村入用

HY	31	23	62		(割賦帳)	(年未詳)申極月			
HY	31	23	63		(金銭出納帳)	(年未詳)6月15日			

24-村方帳簿

HY	31	24	36		(留書)	慶応3年2月	1867	助人勘右衛門、外1名(印)	戸田采女正様御預御役所
HY	31	24	37		(留書)	(年未詳)寅12月			
HY	31	24	38		(村方帳簿)	(年未詳)正月朔日			
HY	31	24	39		(村方帳簿)	(年未詳)酉年			
HY	31	24	40		(村方帳簿)				
HY	31	24	41		(村方帳簿)				
HY	31	24	42		(村方帳簿)				
HY	31	24	43		(村方帳簿)				

HY-33 金 融

3-貸借、売買

HY	33	3	35		借用申金子之事	文政10年極月	1827	証人文之助、外1名	和作郎殿
HY	33	3	36		(借用申金子之事)	天保6年極月	1835	借用主、請人	和作郎殿
HY	33	3	37		借證	明治9年12月15日	1876	松村瑞雲寺住速水祖珎(消印)	当村早野広吉殿
HY	33	3	38		借券証	明治23年7月25日	1890	松村七十七番地速水祖珎(消印)	松村早野広吉殿

HY-38 祭礼習俗

2-風俗習慣

HY	38	2	47		各家賀儀受覺帳外	明治14年4月17日	1881	早野幾太郎	
----	----	---	----	--	----------	------------	------	-------	--

内 容	形態	点数	備 考
定 きりしたん宗門ハ累年御制禁たり、自然不審成者有之ハ申出へし、御ほうひとして云々	縦帳	1式	部分、反古紙として裏面利用

岐阜県美濃国不破郡絵村七拾六番戸 平民 桑原益吉姉 だい 右ハ先般同県下厚見郡加納字新町坂井田新七方へ縁付云々	竪紙	1通	罫紙使用、破れあり
---	----	----	-----------

一 私娘きよ儀、此度御召抱被下、当極月より来子霜月廿三日迄相究メ、則給金壹両壹分御渡シ被下慥受取申候処実正也云々	竪紙	1枚	反古紙として裏面利用
--	----	----	------------

申年極月割 一 金貳拾貳両壹分ト銀九匁三分八厘 高割、一 金貳両三分ト銀拾壹匁九分御口米云々	長帳	1式	簿冊の一部
六月十五日 反別割り 三十六円四十二銭、四十五銭 戸別割り、七銭 酒二合、十三日十六銭酒四合云々	長帳	1式	簿冊の一部

右は美濃国去寅御年貢米御蔵内請合御助人等より請取申候、人足賃授料等云々	竪紙	1枚	簿冊の一部
(前略)水上美濃守・柳原主計頭申達候(寅十二月)、宿々人馬賃銭割増之通云々(正月十八日 御城代→町奉行衆)	竪紙	1枚	簿冊の一部、破れあり、切断される
正月朔日 一 三十文 さん銭、七日 一 十五文 とうふ三、十日 一 三十文 さん銭等	長帳	1式	簿冊の一部、反古紙として裏面使用
酉年役取替米 和作郎 口月四日 一 白五升五合 免割昼夕、[]五日 白五升五合 同断昼夕等	長帳	1式	簿冊の一部、反古紙として裏面使用
一 壹貫四百壹匁三分 松屋下用(中略)貳口 銀貳貫〇六拾八匁壹分六厘云々	折紙	1枚	簿冊の一部
一 三十五文 下駄一足、一 三十四文 むきミ五合(中略) 銀拾三両壹分銀九匁六分九厘云々	折紙	1枚	簿冊の一部
一 〃 壹分壹厘五毛云々	竪紙	1枚	簿冊の一部、下張用として張合せている
* 襖の下張用に簿冊等を張合せてある		1式	虫損・破れ甚大

一 金五両七分 元金也 此質物 名ヶ橋 一 上田九畝八歩 高壺石三斗九升 右は当亥御年貢米二差詰り云々	竪紙	1通	反古紙として裏面使用
一 金拾両は元金也 此質物 村北 一 上田壺反貳畝貳拾歩 高壺石七斗、右は当未御年貢米二差詰り云々、奥書庄屋為右衛門	竪紙	1通	破れあり
一 金五円也 但利子壺円二付一ヶ月一銭ツ、(中略)同廿八年十月三十日返済	竪紙	1通	罫紙使用、全体を「×」で墨消し
一 金五円也 但シ壺円二付一ヶ月利子金一銭ツ、(中略)同廿八年十月三十日返済	竪紙	1通	罫紙使用、全体を「×」で墨消し

* 襖の下張用に簿冊等が張合せてある		1巻	
--------------------	--	----	--

HY-60 産 業

1-農業、漁業

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
HY	60	1	2		(玄米送付書)	大正5年2月18日	1916		中曽根区馬持連中

3-商 業

HY	60	3	61		(御通帳)	明治30年	1897		早野幾太郎様
HY	60	3	62		覺(領収書)	(年未詳)卯12月		古鉄屋[]	
HY	60	3	63		覺(領収書)	(年未詳)申極月		はる屋為七	ひのき早野和作様
HY	60	3	64		キ(領収書)			舟町藤田や	

HY-70 美 術

2-書 道

HY	70	2	8		(手習)				
HY	70	2	9		(手習)				
HY	70	2	10	1	(習字)			本科三年東組平塚よしゑ	
HY	70	2	10	2	(習字)			本科三年東組平塚よしゑ	
HY	70	2	11		(習字)				

HY-90 文 学

0-一 般

HY	90	0	76	1	檜村早野菊右衛門様外1名宛ヲサ村安田藤十郎書状	(年未詳)6月6日		ヲサ村安田藤十郎	桧村早野菊右衛門様、外1名
HY	90	0	76	2	築瀬長門様外1名宛早野菊右衛門書状	(年未詳)8月15日		早野菊右衛門	築瀬長門様、外1名
HY	90	0	76	3	某書状				
HY	90	0	76	4	(早野幾太郎手習)				
HY	90	0	76	5	(村方帳簿)				
HY	90	0	77		可奈外二名書状	(年未詳)小春11日		可奈外2名	
HY	90	0	78		某書状				
HY	90	0	79		川町御叔母様宛五郎書状			五郎	川町御叔母様

3-俳 句

HY	90	3	89		(句会懐紙)				
----	----	---	----	--	--------	--	--	--	--

4-中国文学

HY	90	4	15		漢詩				
HY	90	4	16		漢詩				
HY	90	4	17		漢詩				

内 容	形態	点数	備 考
玄米式斗六升	豎紙	1枚	破れあり

表紙2点あり(静里米小(堀小八)、久瀬川(伊藤治平))	横半帳	1式	断簡のため、続き具合は不明
十一月 一 七分五厘 真銅七寸 沓本(中略) 〆四匁三分貳厘、右之通り慥二申受取候	半切紙	1通	後欠
二月廿六日 一 沓匁五分沓厘 色白三拾匁とりかへ ねつし染(中略) 〆沓匁七分九厘	切紙	1通	
式円貳拾銭 □平八掛四本(中略)一 金参円八十銭、「代金相済」の朱印あり	豎紙	1枚	破れあり

江戸往来、諸職往来等を手習いとして写したものか	縦帳	1式	簿冊の一部
手紙「御隠居様御病気云々」等を習書して練習したものか	折紙	1式	反古紙として裏面使用
「勤」「郷」等を習書	豎紙	1枚	破れあり
「住」「摧」等を習書	豎紙	1枚	破れあり
「更不可有休」等を習書、*朱書によるコメントあり	豎紙	1式	一部切断

奉存候、然ハ高田先生□、四五日御病氣之処、昨七日死去致被申候間、一寸御知らせ申上候云々	半切紙	1通	HY90-0-76-1~5は綴紐で一括、破れあり
(前略)此度江戸表御代替御礼其外諸事無滞御済シ被為遊候被仰下大慶至極ニ奉存候云々	半切紙(継紙)	1通	後欠、虫損、破れあり
(前略)昨様毎度御尋被下候申越忝奉存候(中略)久姫様御庖瘡ニ被為入云々 *久姫は戸田氏正の娘カ	半切紙	1通	端裏書「早野様」、後欠、破れあり
「扶 傾 綺」等		1式	
一 〃 三拾沓匁三分八厘云々		1式	襖の下張用に張合わされる、破れあり
被仰聞候、早々御清快候哉、是又承度奉存候云々	半切紙	1通	前後欠
(前略)昨日ハ何よりの名産美の紙大分ニ御送り下され有難度御礼申上斗云々	切紙	1枚	「久原鑛業所」の罫紙使用
(前略)川町の御婆様御帰宅久し振りにての御面会、二三日は非常に宜かると存じ候云々	豎紙	1通	「金港堂書籍株式會社」の罫紙使用、破れあり

祝晨 帰童仙 若水や うるほふ道の 姿哉云々	半切紙	1枚	前後欠、虫損
------------------------	-----	----	--------

鶯声誘引来花下 草色拘留坐水辺云々 *「白氏文集」の一節、「和漢朗詠集」所収		1枚	虫損、破れあり
嘉辰令月飲無極 万歳千秋楽未央云々 *「和漢朗詠集」所収		1枚	虫損、破れあり
奉捧双星 詞託微波雖且遣 心期片月欲為媒云々 *「和漢朗詠集」所収		1枚	虫損、破れあり

1 6	宗教	神道	0	一般	
			1	神道諸派	神社由来記
			2	神社宮繕	神社領、堂塔造営
			3	人事	宮司、出入文書など
		仏教	1 0	一般	
			1 1	寺院、宗派	縁起、仏典
			1 2	寺院造営	建立、会計
			1 3	人事	僧侶、出入文書など
2 2	歴史		0	一般	
			1	一般史	
			2	幕藩史	
3 1	戸口身分		0 0	一般	
			0 1	宗門人別帳	
			0 2	宗門人別送り	送り手形、同請状、古郷送り状、戸籍相続、縁組、離婚など願書
		藩政治	0 3	階級、格式	年季奉公、雇人証文
			1 0	一般	書状
			1 1	領主	領地、家土、系図
			1 2	役人	職制、分限帳、土帳、知行、任官、俸禄
			1 3	財政	藩財政、藩札
			1 4	記録	政務日誌、御城日記など
			1 5	願書など	
		村政	2 0	一般	
			2 1	村役人	任免、給与、村方三役、戸長
			2 2	村明細帳	村かがみ、村差出帳、村絵図
			2 3	村入用	村方諸入用割符帳、割符勘定帳
			2 4	村方帳簿	公用留、覚書、日記、願書
3 2	法令		0	一般	
			1	法度	定書、触状、廻状、布達
			2	村定	村約、村規約
			3	取締	奢侈儉約、百姓一揆、一般出入文書
3 3	金融		0	一般	
			1	無尽	両替、頼母子講
			2	御用金	献金、調達金
			3	貸借、売買	一般譲渡、弁済など
3 5	土地		0	一般	

3 6	租税	1	検地	地押帳、野帳、新田地検帳、高反別改帳、田畑名寄帳
		2	石高帳	草高帳、高辻帳、郷帳
		3	土地台帳	宅地書上帳、免税地（荒地、引地、朱印地）
		4	土地売買	譲渡
		5	土地出入	出入文書
		0	一般	
		1	本年貢	成箇、郷帳、蔵米
		2	附加税	小物成、運上、高懸割帳、夫役
		3	免付	免割、割符
		4	上納	庭帳、皆済、上納目録、未進、過不足納
3 7	教育	5	勘定帳	諸払差引勘定帳
		6	願書	定免、減免願
		7	地租改正	法規、丈量、地価、地租税
		8	諸税	所得税、地方税他
		0	一般	
		1	教育学制	制度、教育書
		2	藩校	寺子屋、私塾、学校
		3	儒学	易、天文
		0	一般	
		1	祭事	神仏祭礼、宮座
3 8	祭礼習俗	2	風俗習慣	伝説、迷信、俗語、冠婚葬祭
		0	一般	
		1	祭事	神仏祭礼、宮座
		2	風俗習慣	伝説、迷信、俗語、冠婚葬祭
		0	一般	
		1	兵法	兵学、免状、掟
		2	合戦	合戦、合戦絵地図
		3	砦	砦、縄手、城塞、城
		4	兵器武具	弓矢、鉄砲、刀剣、武具
		5	遊戯	犬追物、笠懸、流鏑馬
3 9	軍事	6	徴兵	
		7	馬術	
		0	一般	
		1	動植物	動植物、飯沼惣斎などのもの
		2	災害救済	地震、水害、凶作、飢饉、救米、拝借米、備荒貯蓄、救済願、助成講
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	地誌	地方誌、郷土誌など
		2	旧蹟誌	名勝旧跡
4 0	博物	0	一般	
		1	動植物	動植物、飯沼惣斎などのもの
		2	災害救済	地震、水害、凶作、飢饉、救米、拝借米、備荒貯蓄、救済願、助成講
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	地誌	地方誌、郷土誌など
		2	旧蹟誌	名勝旧跡
		0	一般	
		1	和算	
4 1	数学	0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
4 5	地誌	0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	
		0	一般	
		1	和算	

4 9	医学	3	絵地図	
		0	一般	
		1	漢方医学	漢方医学
		2	洋学	蘭学
5 1	建築	3	漢方薬	本草学
		0	一般	
		1	社寺	神社、寺院
		2	邸宅	武家屋敷、町人屋敷（絵図共）
5 2	治水土木	0	一般	
		1	川普請	御普請、自普請、入用
		2	治水一般	水利、用悪水路、普請（護岸など）
		3	宝暦治水関係文書	
6 0	産業	4	橋梁	土木一般
		5	願書	一般、出入文書など
		0	一般	
		1	農業、漁業	
6 8	交通	2	林業	入会、山廻、取締
		3	商業	市場、問屋、仲間、座、商品売買
		0	一般	
		1	規約	道中触、留書、日記、救済米
6 9	通信	2	宿場、宿	宿役人、宿賃、継立人馬宿賃、宿駅騒動
		3	助郷	定助郷、加助郷、人馬賃銭
		4	海運	廻船問屋、渡船
		5	陸運	
7 0	美術	0	一般	
		1	郵便	写真
		1	絵画	大和絵、長崎絵、印譜、印章
		2	書道	書道
9 0	文学	3	茶道、華道、香道	免状、茶碗
		4	音曲	三味線物、小唄
		5	碁、将棋	碁、将棋
		6	謡曲	謡曲
9 0	文学	0	一般	
		1	国文	文学一般（古典近代）辞典
		2	和歌	
		3	俳句	俳諧、俳文
		4	中国文学	漢詩文
		5	外国文学	キリシタン文学、翻訳文学

令和7年3月31日 印刷

令和7年3月31日 発行

編 纂 者 **大 垣 市 教 育 委 員 会**

大垣市丸の内2丁目29番地

TEL (0584) 81-4111

発 行 所 **大 垣 市 教 育 委 員 会**

大垣市丸の内2丁目29番地

TEL (0584) 81-4111

印 刷 所 **大 野 印 刷 所**

大垣市中野町5丁目371-1

TEL (0584) 78-7083